

R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

< 図 面 目 録 >

図面番号	図 面 名	縮 尺		図面番号	図 面 名	縮 尺	
		A2(原寸)	A3			A2(原寸)	A3
E-01	電気工事 仕様書 1	NON	NON	E-21	校舎棟 電気設備 4階 防災学習室 平面詳細図	1/50	1/70
E-02	" 仕様書 2	NON	NON	E-22	屋内運動場棟 非常電力設備 1階平面図	1/100	1/141
E-03	電気工事 付近見取図, 全体配置図	NON-1/500	NON-1/704	E-23	" " 2階平面図	1/100	1/141
E-04	電気工事 部分配置図	1/250	1/352	E-24	" " キャットウォーク平面図	1/100	1/141
E-05	非常用発電装置仕様図	NON	NON	E-25	屋内運動場棟 空調機内外配線 1階平面図	1/100	1/141
E-06	非常用燃料油槽仕様図	NON	NON	E-26	" " 2階平面図	1/100	1/141
E-07	凡例・照明器具参考姿図・参考施工詳細図	1/30	1/42	E-27	屋内運動場棟 空調リモコン配線 1階平面図	1/100	1/141
E-08	盤単線結線図	NON	NON	E-28	" " 2階平面図	1/100	1/141
E-09	参考系統図	NON	NON	E-29	屋内運動場棟 電灯設備 1階平面図(取外再取付)	1/100	1/141
E-10	校舎棟 電気設備 1階全体平面図	1/200	1/282	E-30	" 通信情報設備 1階平面図(取外再取付)	1/100	1/141
E-11	" " 2階全体平面図	1/200	1/282				
E-12	" " 3階全体平面図	1/200	1/282	A-01	建築工事 特記仕様書	NON	NON
E-13	" " 4階全体平面図	1/200	1/282	A-02	仮囲い図	1/100	1/141
E-14	" " R階全体平面図	1/200	1/282	A-03	建築工事 発電機等基礎	1/30	1/42
E-15	校舎棟 電気設備 1階 教育相談室 平面詳細図	1/50	1/70				
E-16	" " 2階 個別2-1教室 平面詳細図	1/50	1/70				
E-17	" " 3階 視聴覚室 平面詳細図	1/50	1/70				
E-18	" " 4階 基礎医学2 平面詳細図	1/50	1/70				
E-19	" " 4階 家庭科室 平面詳細図	1/50	1/70				
E-20	" " 4階 礼法室 平面詳細図	1/50	1/70				

29. 受注者は移動式クレーンを使用する場合は、上空施設への接触事故防止装置（ブームの格納忘れを防止（警報）する装置、ブームの高さを制限する装置等）付の車両を原則使用しなければならない。ただし、令和2年度末までは、経過措置期間とするが、この期間においても接触事故防止装置付きの車両を使用するよう努めるものとする。
30. 受注者は、高さが2m以上の箇所で行う場合は、墜落防止に留意し、作業日毎に「墜落防止チェックシート」を活用して点検を行い、その記録を保管すること。
31. 受注者は、休日・夜間に作業を行う時は、事前に「休日・夜間作業届」を監督員に提出しなければならない。
32. 受注者は、工事期間中安全巡視を行い、工事区域及びその周辺の監視あるいは連絡を行い安全を確保するとともに工事現場における盗難防止の観点から、資機材の保管状況等についても併せて確認すること。また、監督員から「資機材保管計画書」（自由様式）の提出を求められた場合には、速やかに提出すること。
33. 本工事で使用する建設機械は、「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程(国土交通省告示 平成13年4月9日改正)」に基づき指定された建設機械を使用するものとする。現場代理人は、施工現場において使用する建設機械の全量及び型番等、同規程に基づき指定された建設機械であることが分かる写真を監督員に提出するものとする。ただし、同規程に記載されていない機種、規格の建設機械により施工する場合はこの限りでない。なお、同規程に基づき指定された建設機械を現場に供給するのが著しく困難な場合は、監督員と協議する。ただし、騒音規制法、徳島県公害防止条例等の関係法令を遵守するものとする。
34. 本工事に使用する土工機械は、「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3.10.8 建設省経機発第249号 最終改正 平成14.4.1 国総施第225号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械とする。ただし、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、又はこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明により評価された排出ガス浄化装置を装着することで排出ガス対策型建設機械と同等とみなすが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。なお、排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の全量及び型番等が分かる写真を監督員に提出するものとする。
35. 耐震施工

「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説(平成8年版)(建設大臣官房官庁営繕部監修)」によることとし、施工は「建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)」による。

(1) 本工事の建物分類は(特定の施設)・一般の施設)であり、地域係数は(1.0)・(0.9)とする。

(2) 設計用水平地震力は、機器の質量(自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量)に、地域係数及び設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合の設計用水平震度は次による。

設計用標準水平震度		特定の施設				一般の施設	
設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0		
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5		
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0		
中層階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6		
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0		
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6		
1階及び地下階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4		
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6		
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6		

- (注) 上層階の定義は次のとおりとする。
- 2～6階の場合は最上階、7～9階の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階
- 重要機器 (⊙ 配電盤 ⊙ 自家発電装置 ・ 交換機 ・ 直流電源装置 ・ UPS ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視制御装置 ・ 構内情報通信網装置 ・)
- (3) 設計用鉛直地震力は、設計水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
- (4) 質量100kg以下の軽量な機器(標仕の適用を受けるものは除く)の取付については、機器製造者の指定する方法で確実に取付けを行うものとし、特に計算を行わなくともよい。

36. 各種荷重計算
- 対象機材 (・ 避雷針支持管 ・ テレビアンテナマスト ・ 風力発電装置 ・ 太陽電池アレイ ・)
37. 強度計算
- 対象機材 (・ ブロックマンホール及びハンドホール ・ 自家発電装置配管類支持材 ・ ケーブルラック支持材 ・ 垂直ケーブルの最終端支持材 ・ 照明用ポール ・)
38. 土工事の残土処分：別紙 建築工事仕様書参照
- (・ 構外に搬出し適切に処理 土壌検査を本工事で(・ 行う(箇所) ・ 行わない) ・ 構内敷きならし ・ 構内の指示場所に集積)
- なお、民間の残土処分場等へ搬出する場合は「徳島県生活環境保全条例」によること。
39. コンクリート工事：別紙 建築工事仕様書参照
- 受変電盤基礎 (・ 強度試験 (・ 公共試験機関 ・ JIS工場) ・ 構造体強度補正値(S)による補正 ・ 調査表提出 ・ アルカリ骨材反応抑制対策確認 ・ 鉄筋材料の規格品証明書提出)
- ※強度試験の立会いについて、試験を第3者機関で行う場合は、現場代理人又は主任(監理)技術者が、JIS工場の場合は、立ち会い者を定め監督員の承認を受け、行うものとする。
40. 揮発性有機化合物を使用した材料の使用制限
- ・ 塗料は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
41. 設計変更箇所確認(設計事務所による工事監理がある場合に適用)
- 工事監理業務受注者が作成する設計変更箇所一覧表の内容について監督員、工事監理業務受注者とともに定期的に確認すること
- 工事しゅん工前に全ての設計変更箇所について、監督員、工事監理業務受注者とともに、書面により確認すること
42. 次表により中間検査の対象工事となった場合は、原則として次表の実施回数以上の中間検査を実施するものとする。ただし、工事検査員が認める場合は、一般入札工事に限り、これによらないことができる。

当初請負対象額	一般入札工事	低入札工事
3千万円未満	－	1回
3千万円以上5千万円未満	－	2回
5千万円以上1億円未満	1回	2回
1億円以上	2回	3回

- (注) ・ 低入札工事とは、低入札価格調査工事の調査基準価格を下回って落札した工事をいう。
- 一般入札工事とは、低入札工事以外の工事をいう。
- ・ 中間検査の実施時期は、当該工事の工程を考慮し施工上の重要な時点で行うものとし、契約締結後速やかに監督員と協議すること。
- ・ 中間検査が部分払検査と同時期になる場合は、中間検査を省略することが出来る。

43. 工事に影響のある範囲内の重要備品等(・ (無))

備品等名称	
保 管 場 所	
注 意 事 項	

44. 仮設トイレの洋式化
- 受注者は当初請負対象金額（設計金額）1千万円以上の工事において仮設トイレを設置する場合、次のとおりとしなければならない。ただし、特段の理由がある場合はこの限りではない。
- 当初請負対象金額（設計金額）1千万円以上7千万円未満の工事
 - 原則として「洋式トイレ」を設置しなければならない。また、現場従事者に女性が含まれる場合、設置する仮設トイレは、「女性専用トイレ(快適トイレ)」とする。
 - 当初請負対象金額（設計金額）7千万円以上の工事
 - 原則として「快適トイレ」を設置しなければならない。また、現場従事者に女性が含まれる場合は、原則として「女性専用トイレ（快適トイレ）」を設置しなければならない。

受注者は、仮設トイレを設置した場合、「仮設トイレ設置報告書」を監督員に提出しなければならない。なお、洋式トイレとは、和式トイレの便座部分を洋式化したトイレのこと、快適トイレとは、洋式トイレのうち、防臭対策・施錠の強化などが実施された、女性が利用しやすい仮設トイレのこと。

45. デジタル工事写真の小黑板情報電子化
- 受注者は、デジタル工事写真の小黑板情報電子化の実施を希望する場合は、監督員の承諾を得たうえで、デジタル工事写真の小黑板情報電子化対象工事（以下、「対象工事」という）とすることができる。
- 対象工事は、徳島県GALS/ECホームページ掲載の「デジタル工事写真の小黑板情報電子化の運用について（県土整備部）」に記載された全ての内容を適用することとする。

- VII. 特記仕様2(特記事項)
- 最上階の天井配管は、原則二重天井内のいんべい施工とし、屋上スラブへの埋め込みは行わない。（最上階が二重天井の場合に限る。）
 - 長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。（標仕 <2>2. 9、<2>2. 12. 4）
 - フラッシュプレート の材質は新金属製とする。
 - カバープレート及びプルボックス蓋にはシール等で用途別表示を行う。なお、屋外部分の表示はエッチングプレート等の耐候性を有するものとする。
 - 盤内、幹線プルボックス内、ケーブルラック上の要所、マンホール・ハンドホール内、その他の要所には合成樹脂製、ファイバ製等の表示札等を取付け、回路の種別、行先等を表示する。（標仕 <2>2. 2. 10、<2>2. 12. 5）

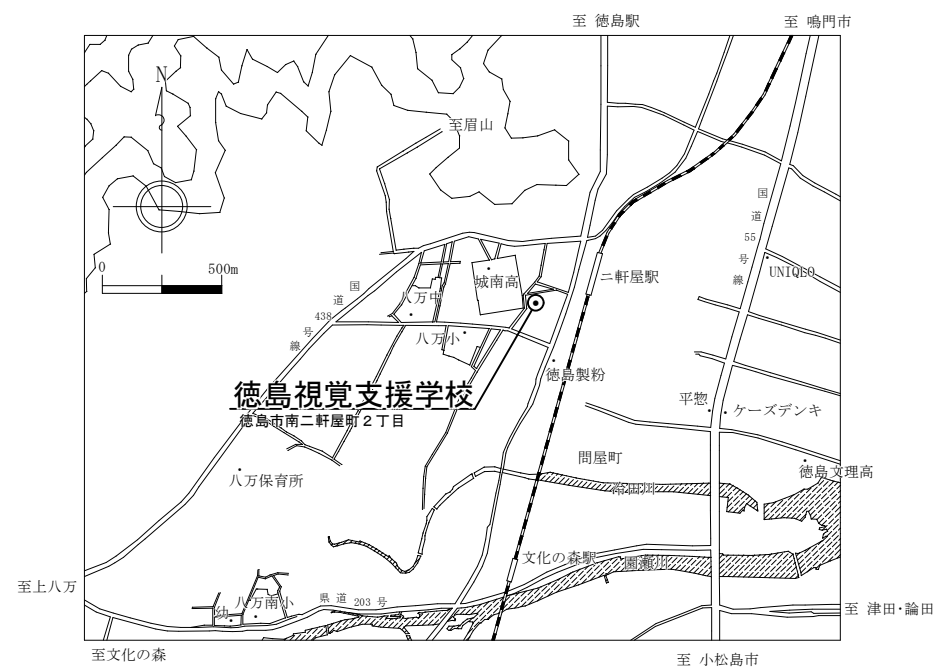
なお、屋外において直接外気に触れる場所(盤内、プルボックス内を除く。)及びマンホール・ハンドホール内の表示札等はエッチングプレート等の耐候性を有するものとする。
 - 屋外の金属製防水形プルボックスは、（ステンレス製 ・(鋼板製)）とし、（メラミン焼付塗装 ・(溶融亜鉛めっき製) ・ 塗装を行わない）とする。
 - スリーブ材料及び施工は、標仕 <1>2. 9. 1、標準図 電力71～74、監理指針 <1>2. 9. 1、<2>2. 1. 12 による。
 - 分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線で、配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督員との協議により図面表示と多少相違させてよい。
 - 分電盤からの予備配管として、分電盤の予備回路数(スペースを含む)に応じた配管を天井裏まで立上げる。
 - E₀接地極の材料はEBとしD=10、L=1、500とする。 接地極の埋設位置には、屋外灯のポール等で埋設位置が明確な場合を除いて接地極埋設標を設ける。
 - PF管は波付一重管、タイプ-25とする。
 - 屋外及びピット内の支持金物等はステンレス製(SUS304)又は溶融亜鉛めっき製(HDZ35以上)とする。
 - あと施工アンカーボルトの選定については、次による。
 - 機器類の固定には、金属拡張アンカーおねじ形又は接着系アンカーを使用し、次の機器については、施工後確認試験を行う。（ ・ 受変電設備 ⊙ 自家発電装置 ・ 太陽光発電設備(蓄電池を含む) ・ 配電盤 ）
 - 配管の吊り及び支持材の固定には、その自重に十分耐えうるアンカーを使用する。なお、耐震支持に使用する躯体取付用のアンカーは金属拡張アンカーおねじ形又は接着系アンカーとする。
 - 屋外に使用するものはステンレス製(SUS304)又は溶融亜鉛めっき製(HDZ35以上)とする。
 - 次の部分の露出する電線管、支持金物、架台等は塗装を行う。
 - (⊙ 一般居室、廊下等 ・)
 - 亜鉛めっき金属電線管はエッチングプライマー1種(JIS-K-5633)による化学処理を行った後調合ペイント2回塗りとする。屋内、屋外及びピット内の支持金物等のうち、ステンレス製(SUS304)又は溶融亜鉛めっき製のものは、原則塗装を行わない。屋外布設の厚鋼電線管は、めっき付着量が300g/m²のものを使用し、塗装不要とする。
 - 地中管路の埋設深さは車両道路は 0.6m以上、それ以外は 0.3m以上とし、高圧地中配線以外も埋設標識シートにより埋設標示を行う。
 - 地中管路に耐候性のない管材を使用する場合は、地上立ち上がり部に耐候性のある管材に接続すること。
 - 改修又は増設工事等において既設配線との接続が本工事に含まれる場合は、工事着手前及び工事完了後に既設配線の絶縁抵抗を測定する。
 - 分電盤等において、外部から分岐回路の接地線を接続する端子又は銅帯は、分岐回路の配線用遮断器等の負荷側近くに設ける。（標仕 <2>1. 7. 4）なお、単線接地線の接続にはセルフアップねじ等電線じか接続可能な端子とすることが望ましい。
 - 太さ14mm²以上の電線をターミナルラグにより機器に接続する場合は、増締確認の表示を行う。（標仕 <2>2. 1. 2）
 - ケーブルを集合して束ねる場合は、許容電流について必要な補正を行い、配線の太さに影響を与えない範囲で束ねる。（標仕 <2>2. 10. 4. 5）
 - 機材の検査に伴う試験については、標仕 <1>1. 4. 5により行う。製造者において試験方法を定めている項目については、試験要領書を提出する。
 - 通信・情報設備の弱電流電線は絶縁抵抗測定を行う。（標仕 <6>2. 28. 2）
 - 自家用電気工作物の保安規程に基づき、電気主任技術者による工事中の点検並びに工事完成時の検査を実施し、成績書を提出する。

VIII. 機材等

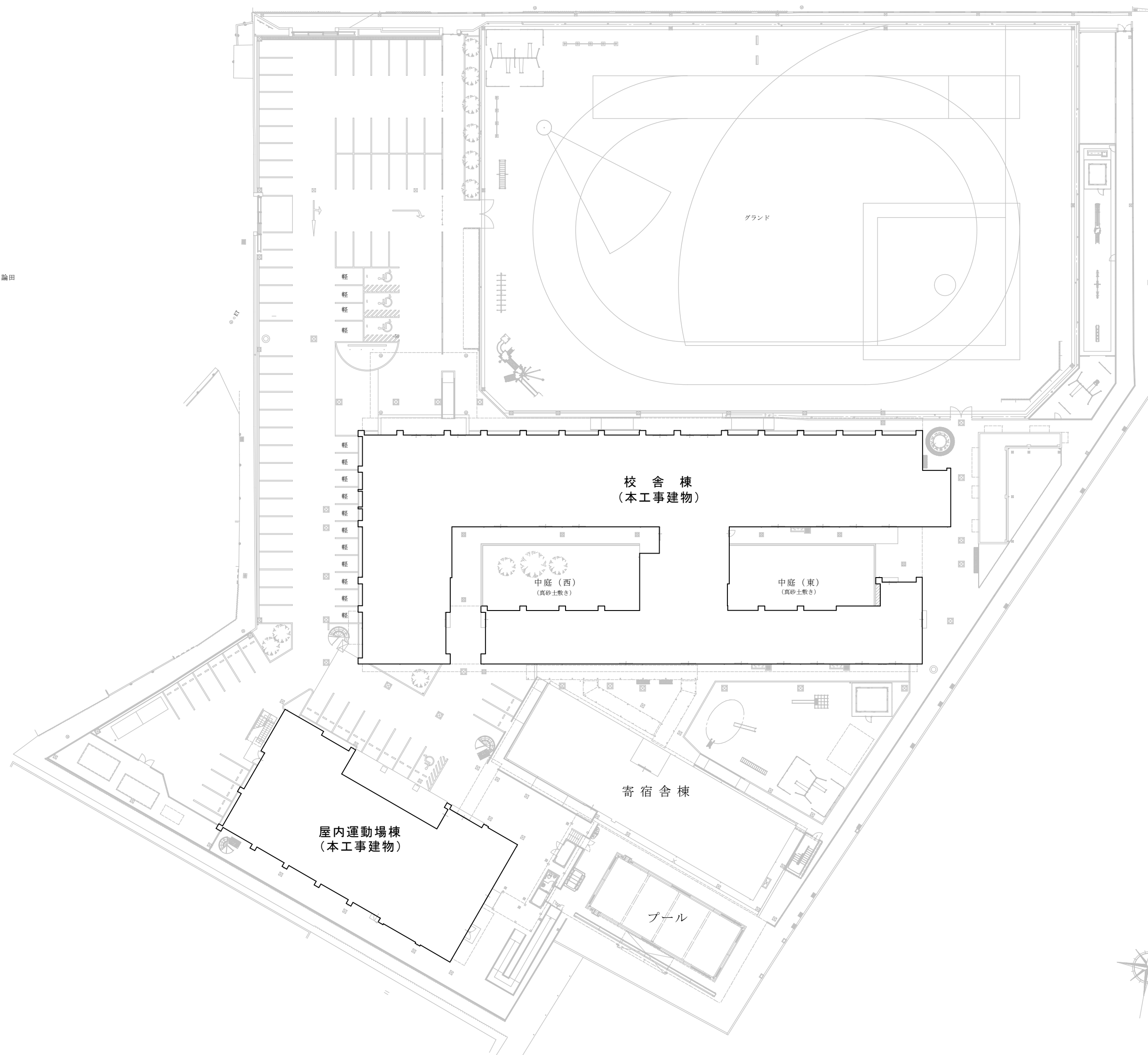
- 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの、又は同等のものとする。ただし、同等のものを使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受ける。
- 下表に示す材料・機材等の製造業者等は次の(1)から(3)の事項を満たすものとし、証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたものを示す書面を提出して監督員の承諾を受ける。
 - 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
 - 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
 - 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

品 目	機 材 名 ・ 注 記
蛍光灯器具	防爆及び防災用照明器具を除く。
盤類	分電盤(実験盤を含む)、制御盤、キュービクル式配電盤、高圧スイッチギヤ(CW形、PW形)
高圧機器	高圧交流遮断器、高圧進相コンデンサ、高圧限流ヒューズ、高圧負荷開閉器
蓄電池	高圧変圧器(特定機器)、高圧避雷器
	ペント形据置鉛蓄電池、制御弁式据置鉛蓄電池
	据置ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池
交流無停電電源装置	300kVA以下のもの
太陽光発電装置	出力10kW以上のパワーコンディショナ及び系統連系保護装置(系統連系保護機能を有するパワーコンディショナを含む。) ※太陽電池アレイ及び接続箱を除く
監視カメラ装置	
中央監視制御装置	
鑄鉄製ふた(マンホールふた)	

<p>(特 記)</p>	<p>徳島県教育委員会 施設整備課</p>	<p>●工事名</p> <p>R 2 徳島視覚支援学校校 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気</p>	<p>●図面番号</p> <p>E-02</p>	<p>株式会社 A <small>エーシー</small> 設計 <small>CE</small></p>
		<p>●図面名</p> <p>電気工事 仕様書 2</p>	<p>●縮 尺</p> <p>NON</p>	<p>〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2</p> <p>Te1(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198</p>



付近見取図 S=NON



全体配置図 S=1/500



(特記)

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

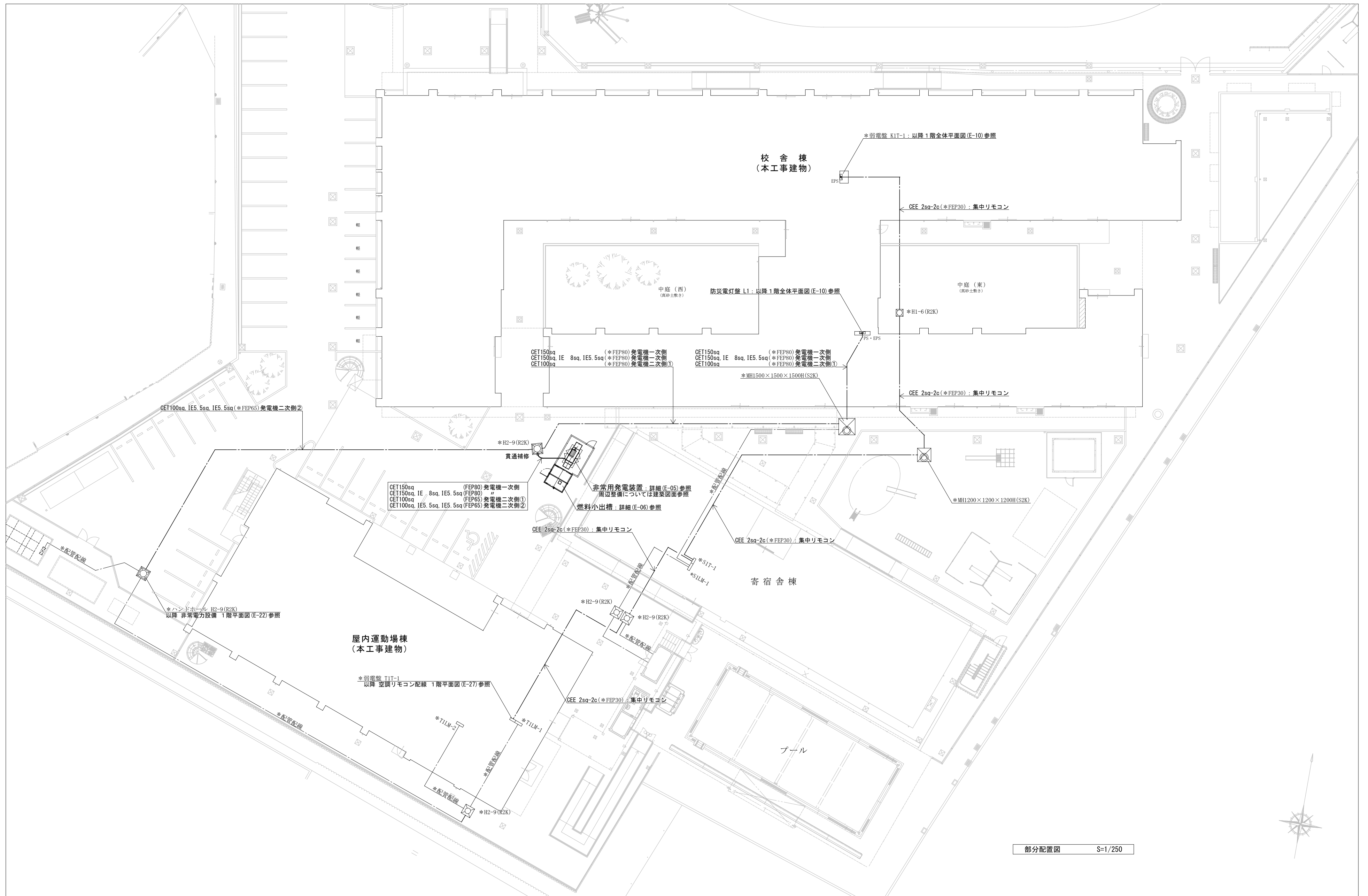
●図面番号 E-03

株式会社 ACE 設計

●図面名 電気工事 付近見取図, 全体配置図

●縮尺 1/500 (A2), 1/704 (A3)

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
Tel (088) 632-1103 (代) Fax (088) 632-1198



(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現
 *印は現況のまま流用の表現とする。
 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名
 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気
 ●図面名
 電気工事 部分配置図

●図面番号
 E-04
 ●縮尺
 1/250 (A2) . 1/352 (A3)

株式会社 A エーシーイー CE 設計
 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Te1 (088) 632-1103 (代) Fax (088) 632-1198

1 非常用発電装置仕様書

1) 一般事項		5) 発電機盤	
用途	保安用負荷	台数	1面
周囲温度	-5℃ ~ +40℃	形式	搭載式
湿度	40~80%	操作方法	自動及び手動
高度	海拔 300m以下	運転条件	1) 始動条件 常用電源の停電を不足継電器により検出した時 2) 停止条件 常用電源が復帰した時 保護装置(故障)が作動した時
標準規格	日本工業規格 (JIS)、電気学会 電気規格調査会標準規格 (JEC) 日本電機工業会標準規格 (JEM)、電気事業法、消防法 日本内燃力発電設備協会、公共建築工事標準仕様書 (電気)	電源切替器	搭載式 その他 自動保守運転回路付き (3分~5分/14日)
2) 発電機		6) 直流電源装置 (始動用・制御用)	
台数	1台	台数	1式
形式	横軸回転磁界同期発電機	形式	搭載式
容量	35kVA (35kW)	蓄電池	REH 12V
電圧	210/105V	充電方式	半導体式全自動充電
電流	175A	7) 排気消音器	
周波数	60Hz	台数	1基
相数線数	1φ 3W	形式	鋼板溶接製丸形 (搭載式)
起動時間	10秒以内	騒音	機側1mにおいて 75dB (A) 以下
回転数	1,800 min 以下	8) キュービクル式燃料小出槽	
種	2種	台数	1基
力率	100%	形式	鋼板溶接製角形 (キュービクル内に搭載)
耐熱クラス	F種	容量/種類	別図による
励磁方式	ブラシレス方式	材質/塗装色	別図による
付属品	ブラシレス方式	付属品	別図による
3) ディーゼル機関		静止荷重	1,160kg
台数	1台	運転荷重	20,800N
形式	4サイクル水冷ディーゼル機関	<機器仕様に関する特記事項>	
出力	60kW 以上	(1) 消防法 日本内燃力発電設備協会発行の消防認定証票 (防災認定) とする。 尚、認定証票の種類は「10秒始動長時間形」とする。	
回転数	1,800 min 以下		
冷却方式	ラジエータ冷却方式		
ガバナ方式	機械式		
使用燃料	軽油		
運転時間	約12.5L/hr以下		
始動方式	電気始動方式		
給気量	102.2m ³ /min		
換気量	95m ³ /min		
運転定格	長時間型 (168時間以上運転可能)		
性能	過負荷耐力: 定格負荷の110%にて30分		
4) 防音パッケージ (屋外型)			
台数	1式		
騒音値	機側1mにおいて 75dB (A) 以下		
材質/塗装色	鋼板製/指定色仕上げ ベース: 溶融亜鉛メッキ		

下記の警報表示を行う。

故障名称	遮断機トリップ	機関停止	警報		表示場所	
			ベル	現場	現場	警報盤
過速度	○	○	○	○	○	○
潤滑油圧力低下	○	○	○	○	○	○
始動渋滞	—	—	—	—	—	—
過電圧	○	○	○	○	○	○
非常停止	○	○	○	○	○	○
過電流	○	×	○	○	○	○
冷却水温度上昇	○	○	○	○	○	○
燃料最低油量	○	○	○	○	○	○

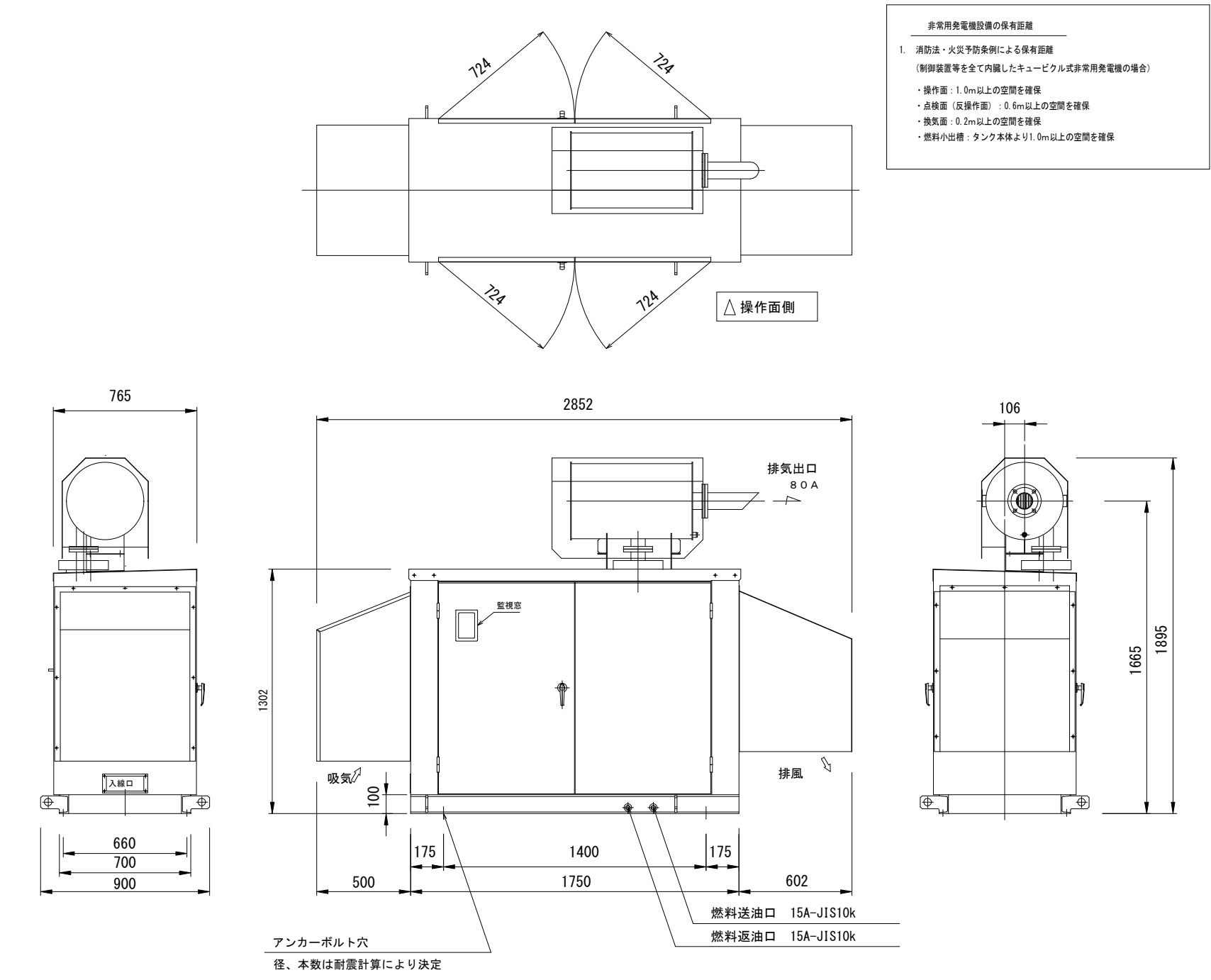
<計測項目>

計測項目	現場		中央監視盤		備考
	計測	警報	表示	操作	
電圧	○	—	—	—	
電流	○	—	—	—	
逆流電圧	○	—	—	—	
周波数	○	—	—	—	
電力	○	—	—	—	
電力量	○	—	—	—	
燃料タンク油量	—	—	—	—	

<操作・表示項目>

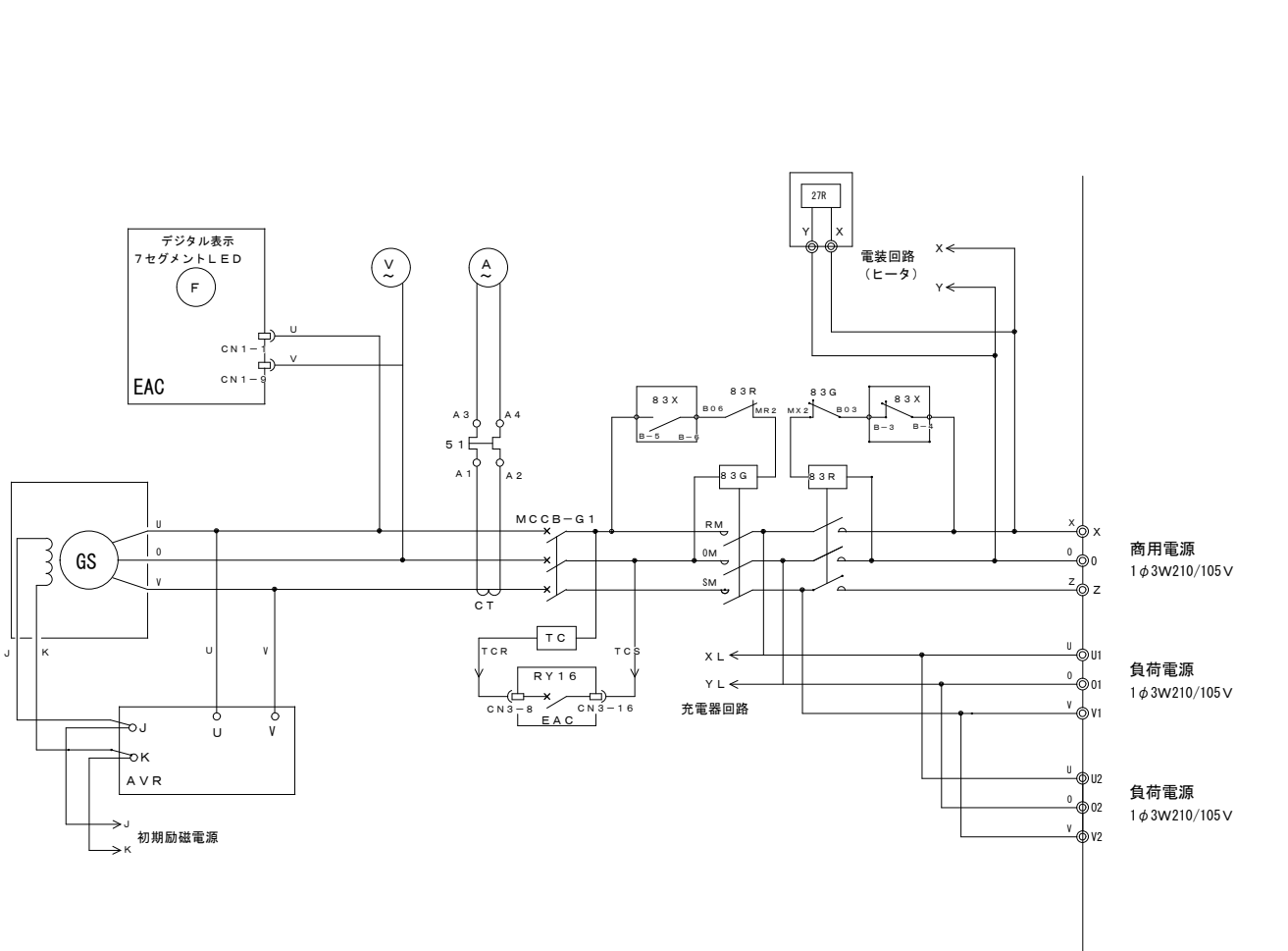
操作・表示項目	現場		中央監視盤	
	警報	表示	操作	表示
商用電源	—	○	—	—
発電	—	○	—	—
故障	○	○	—	—
制御電源	—	○	—	—
遮断機「入」	—	○	—	—
自動試験切替	—	○	—	—
保守運転 ON	—	○	—	—

2 発電機外形図 1:20 図中寸法は参考を示す

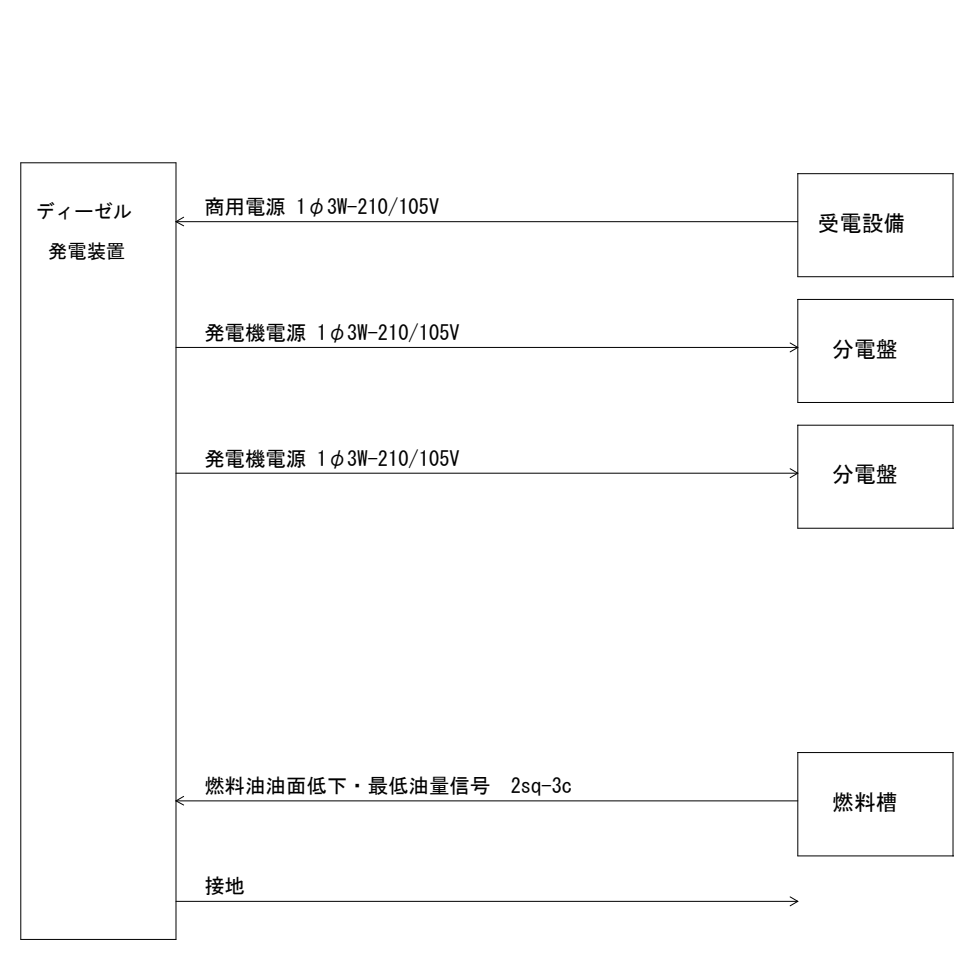


非常用発電機設備の保有距離
1. 消防法・火災予防条例による保有距離
(制御装置等を全て内蔵したキュービクル式非常用発電機の場合)
・操作面: 1.0m以上の空間を確保
・点検面 (反操作面): 0.6m以上の空間を確保
・換気面: 0.2m以上の空間を確保
・燃料小出槽: タング本体より1.0m以上の空間を確保

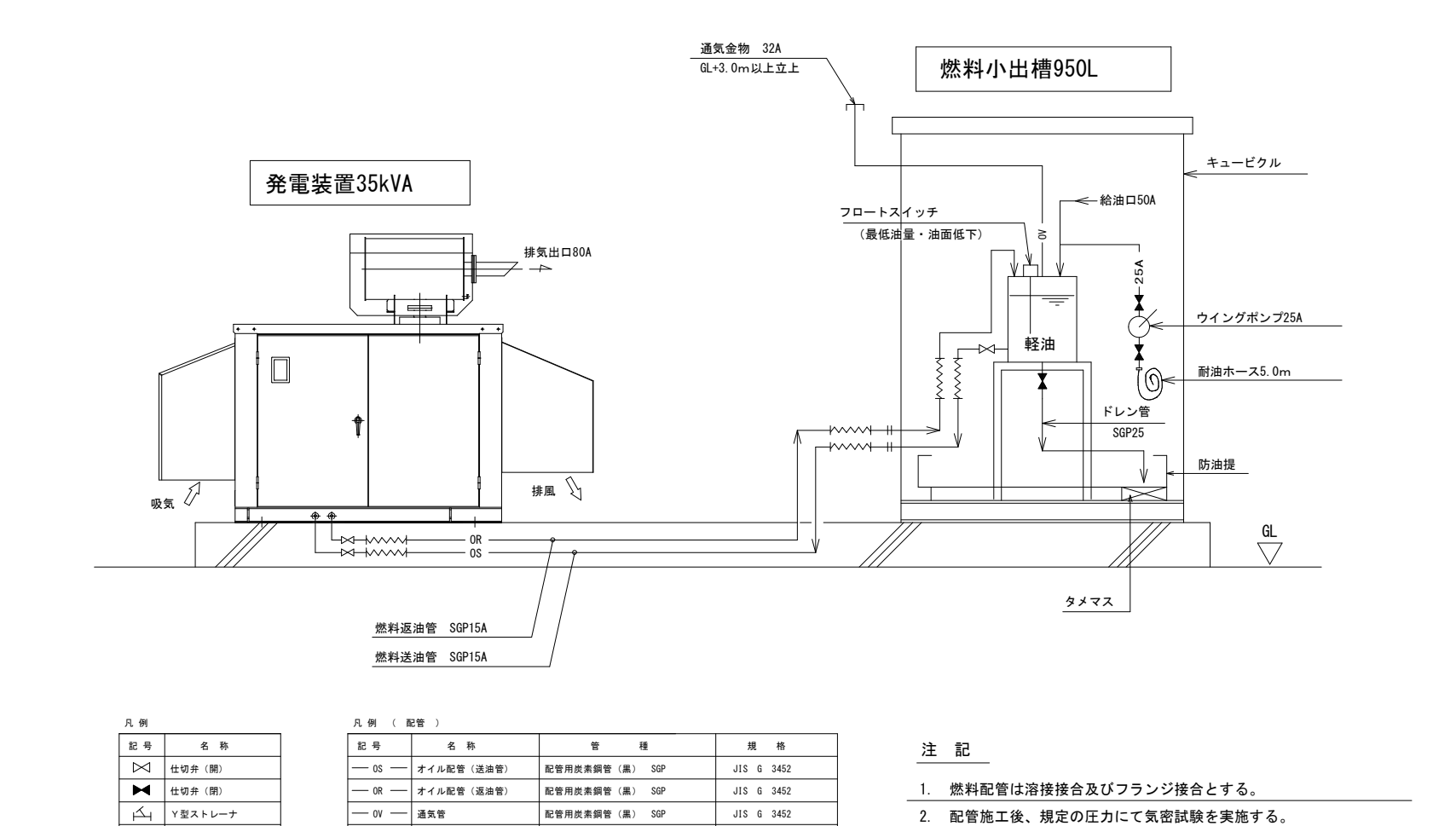
3 単線結線図



4 配線系統図



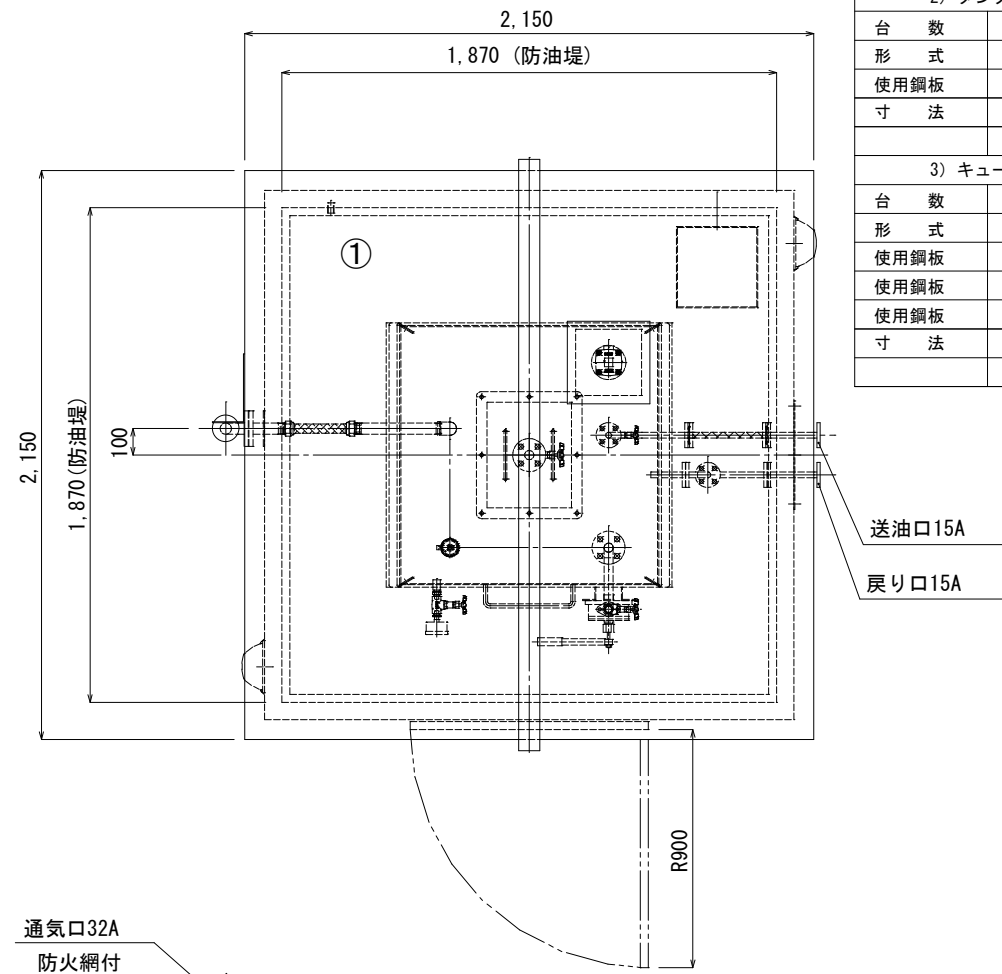
5 配管系統図



凡例 (配管)

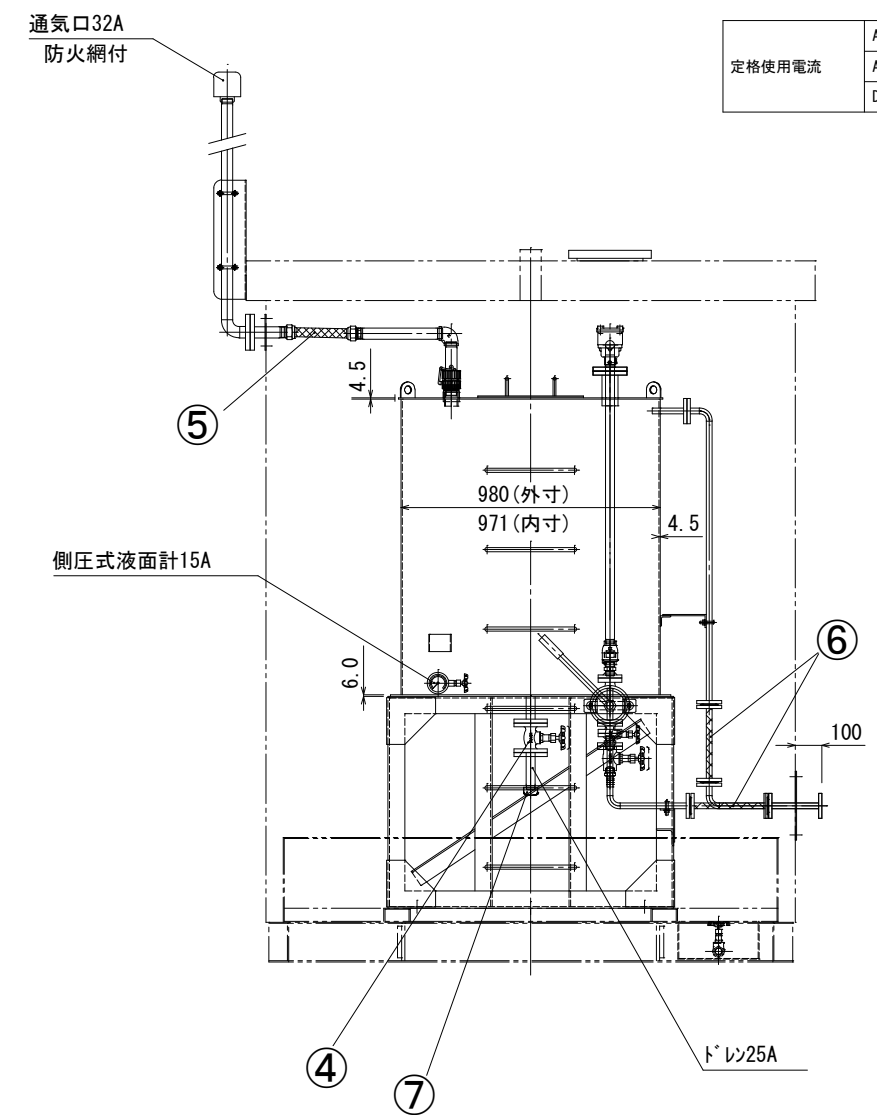
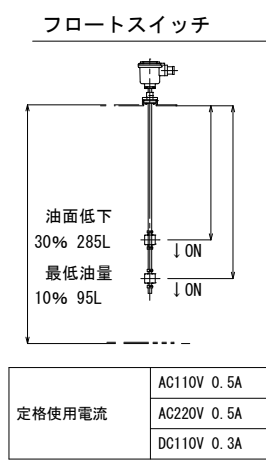
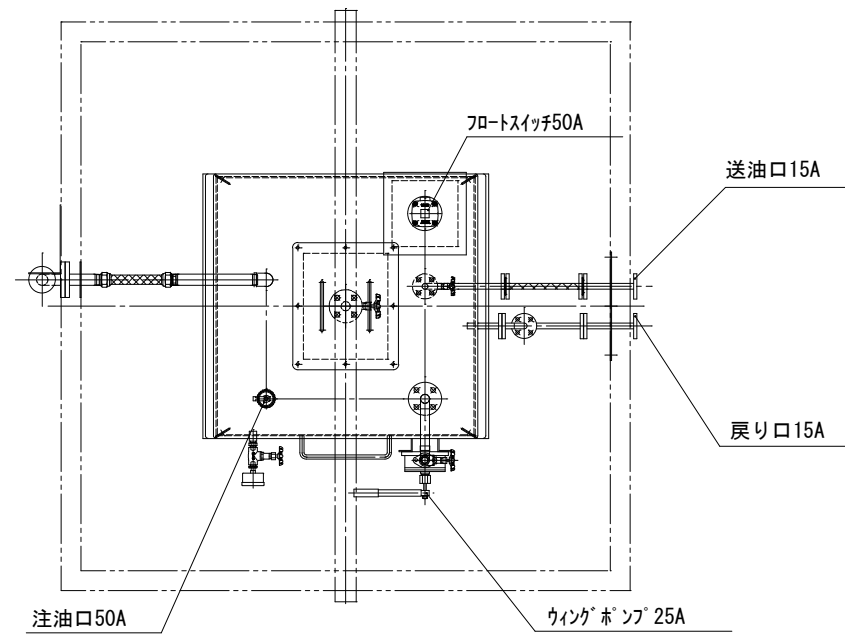
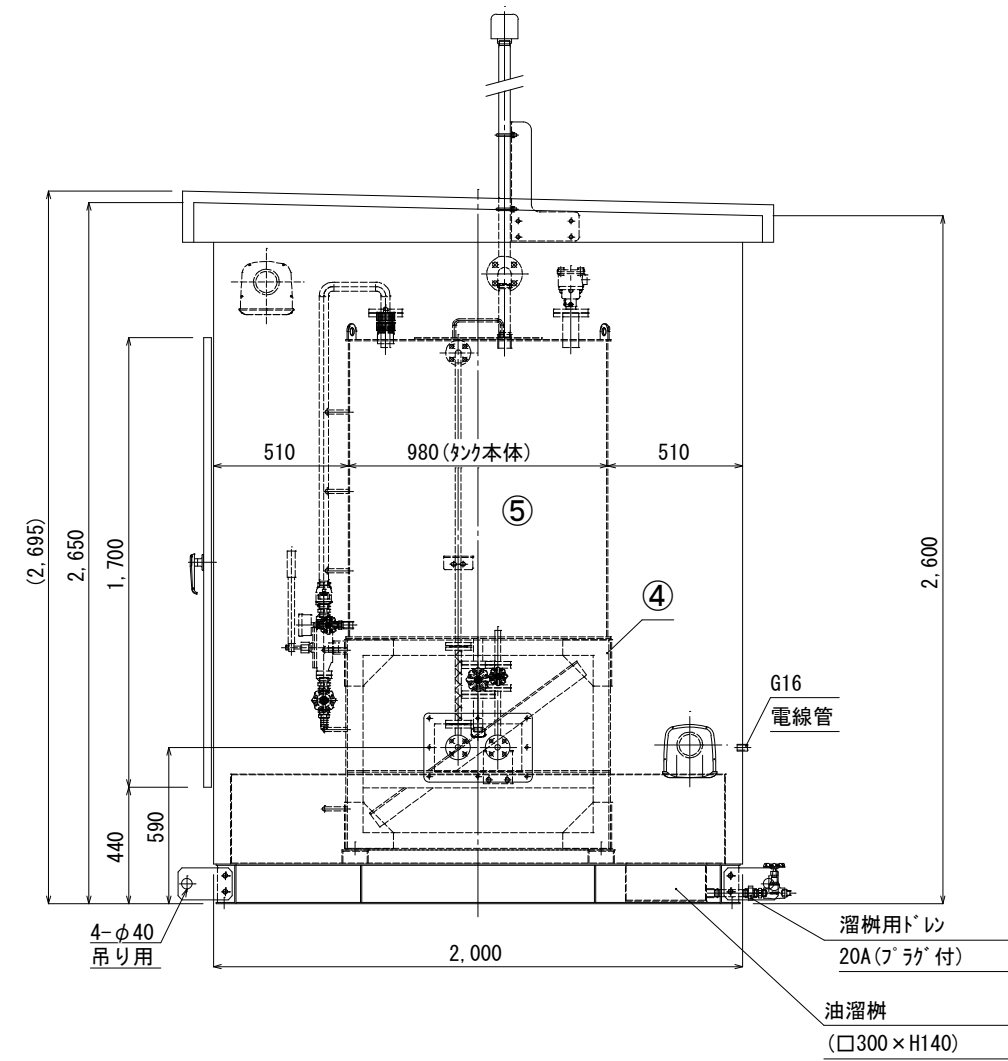
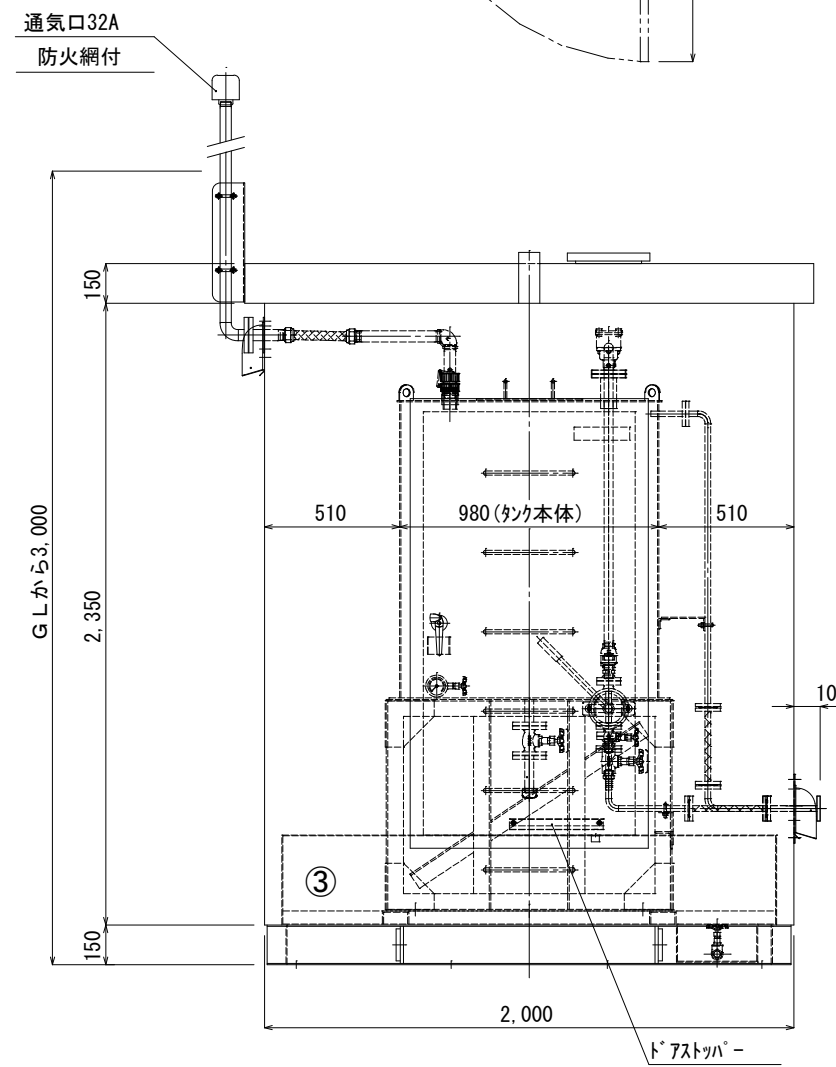
記号	名称	管径	規格
OS	オイル配管 (送油管)	—	SGP JIS G 3452
OR	オイル配管 (戻油管)	—	SGP JIS G 3452
OV	通気管	—	SGP JIS G 3452

注記
1. 燃料配管は溶接接合及びフランジ接合とする。
2. 配管施工後、規定の圧力にて気密試験を実施する。
3. 消火器ABC10型 (SUS箱付) 2台設置する事。



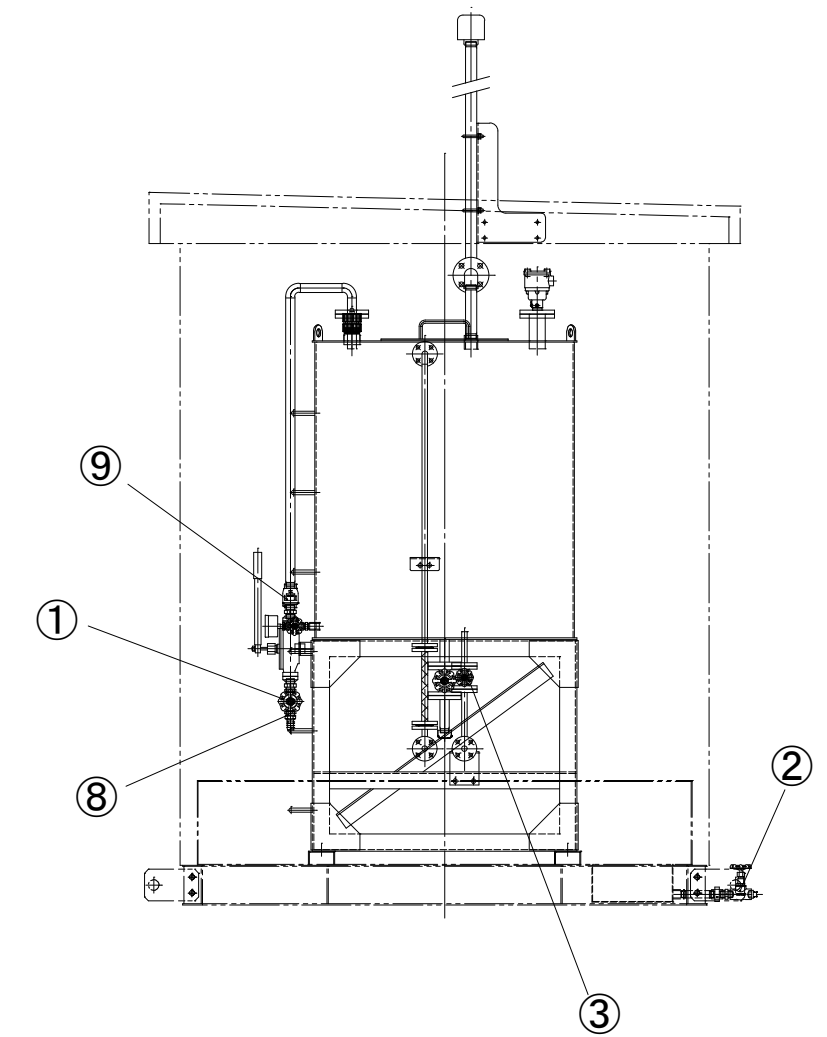
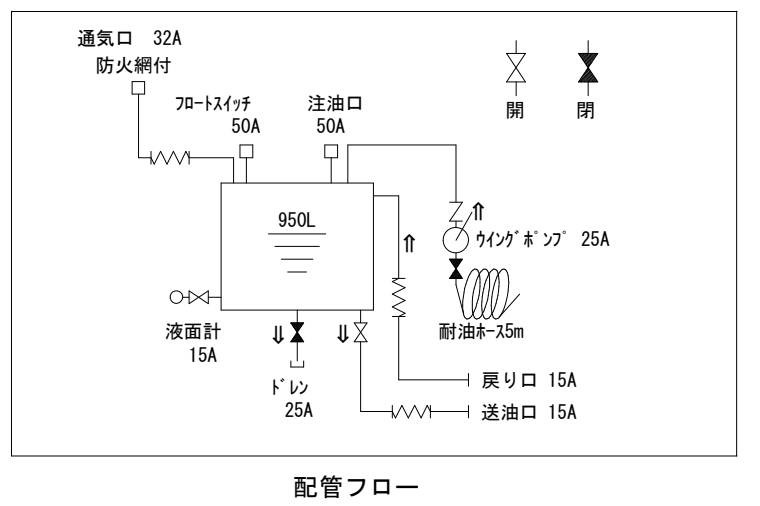
1) 燃料タンク本体		5) その他	
台数/形式	1 台 / 屋内用鋼板製角型	付 属 品	防爆式フロートスイッチ (2a警報)
容 量	950 L		側圧式液面計
使用鋼板	SS製 天板・側板 4.5t、底板 6.0t		ウイングポンプ 25A
配管取出口	送油口 (15A)、返油口 (15A)		通気口 32A 引火防止アミ付
	F S 口、通気口 (32A)、ドレン口 (25A)		給油金具 50A (鍵付)
	戻り口 (40A)、給油口 (50A)、予備口		防火ダンパー
燃 料 油	軽油		パッケージハンドル (キーNo. 200)
			内部配管・・・1式
			点検用梯子
			少量危険物標識 (固定枠付)・・・1式
2) タンク架台			
台 数	1 台		
形 式	鋼板製角型		
使用鋼板	SS製 L-65×65×6 同等以上		
寸 法	H=1000		
3) キュービクル			
台 数	1 台		
形 式	屋外用鋼板製角型		
使用鋼板	ボンネット鋼板 SEHC2.3t 同等以上		
使用鋼板	防油鋼板 SEHC3.2t 同等以上		
使用鋼板	ベース SPHC4.5 (HDZ55)		
寸 法	2000×2000×2500H程度		
			<機器に関する特記事項>
			・消防機関の水張検査済証付きとする。
			・機器塗装はすべて指定色塗装仕上げとする。

No.	品 名	W/kg	個数	材 質
1	本体 (配管・部品等含む)	670	1	SEHC t2.3
2	ベース	185	1	SPHC t4.5
3	防油堤	220	1	SEHC t3.2
4	タンク架台	135	1	SS400 L65×65×6 t6.0
5	タンク	300	1	SS400 t4.5 t6.0
	燃料油 (軽油・比重0.83)		789	
	合計重量	2299		



No.	品 名	個数	呼び	仕 様
1	内ねじ玉形弁	1	25A	ねじ込み式
2	内ねじ玉形弁	1	20A	ねじ込み式
3	内ねじ玉形弁	1	15A	フランジ式
4	内ねじ玉形弁	1	25A	フランジ式
5	フルシグナール	1	32A	ねじ込み式
6	フルシグナール	2	15A	フランジ式
7	キャップ	1	25A	ねじ込み式 黒
8	ホースプル	1	25A	ねじ込み式 φ25
9	スイング逆止め弁	1	25A	ねじ込み式

容 量 計 算	
容量	950L
タンク容積	$(971 \times 971 \times 1118.5) / 10 \approx 1054L$
空間比	$(1054 - 950) / 1054 \times 100 = 10\%$
防油堤容積	$(1863.6 \times 1863.6 \times 336.8) / 10 \approx 1170L$

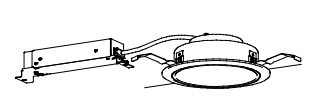


電気設備工事 凡例

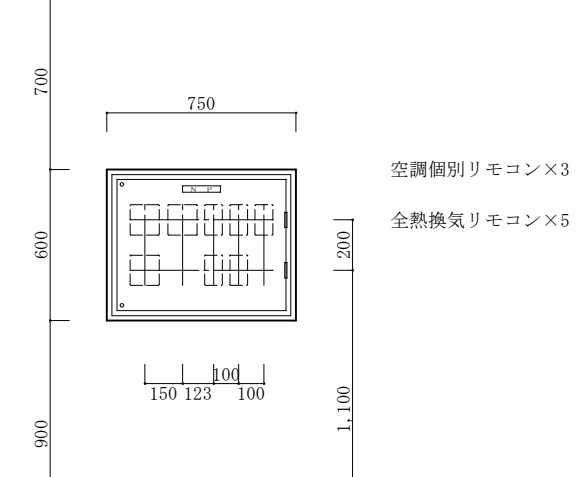
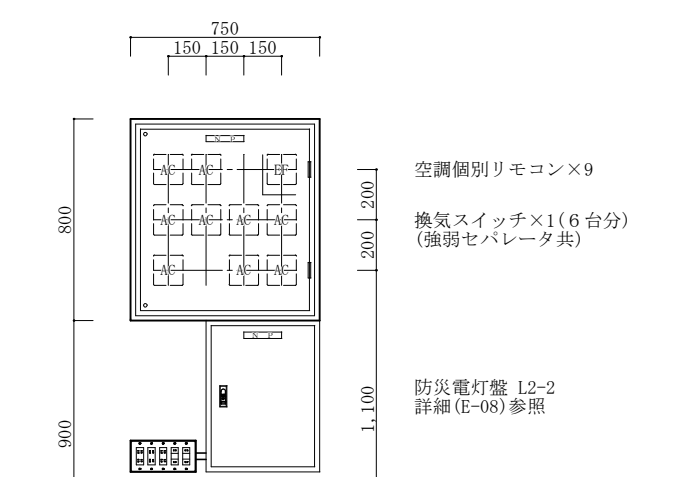
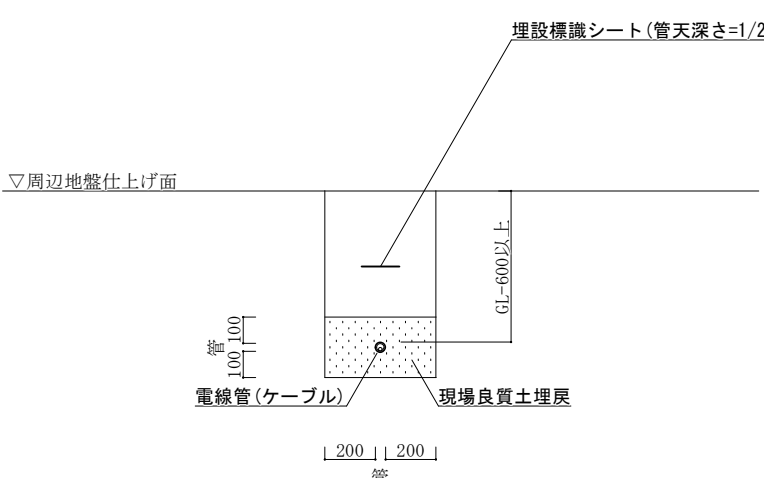
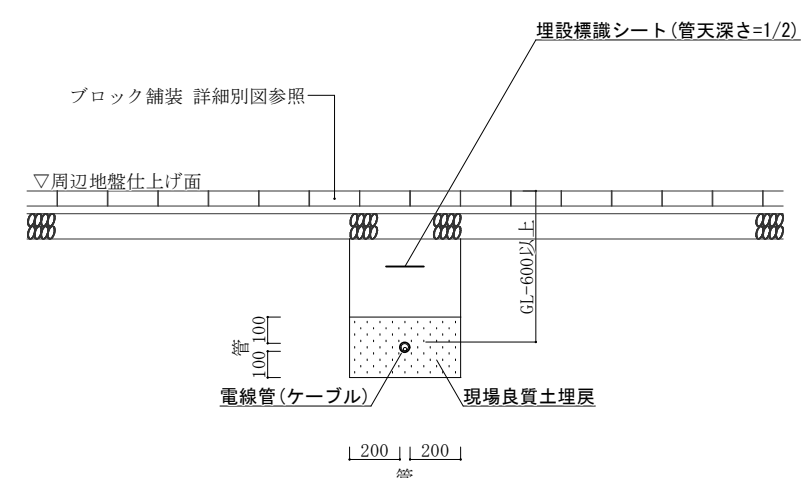
記号	名称	規格・仕様・摘要
●	埋込型スイッチ	1P15A300V 取付枠 新金属プレート共
●L	埋込型ランプ付スイッチ	1P15A100V(3線式)×1 取付枠 新金属プレート共 ※24時間換気を使用する場合は“常時換気”の表示を行うこと
②	埋込コンセント	2P15A125V×2 取付枠 新金属プレート共
②AC	埋込コンセント	2P15・20A125V 接地極 アースターミナル 取付枠 新金属プレート共 ※(200V)表示は250Vを採用
②ZEETwp	防水コンセント(抜止)	2P15A125V×2 接地極 アースターミナル共
②※	コンセント	図示する ※印のコンセントには発電回路ある趣旨の表示を行うこと 樹脂製プレート 寸法:40×20mm 程度 赤色エッチング文字(取付位置や固定方法については現場協議による)
㊦	空調工事リモコンスイッチ 及びコントロールスイッチ	別工事支給品を、本工事にて取付
□	ハンドホール	規格・蓋は図示による
□	位置BOX、プルボックス	アウトレットボックス スイッチボックス コンクリートボックス プルボックス等
↕	立ち上げ 及び 立ち下げ	
↓	接地工事	接地種別は図示による
▨	防火区画等の貫通	配線、電線管等が防火区画等を貫通する箇所の工法については 標準仕様書及び監理指針(＜建基令＞第129条の2の5)による。

照明器具参考姿図

品番	名称	仕様	備考
D08	LED ダウンライト φ150 LRS1-08 LN9		



参考施工詳細図

スイッチ取付盤 SW-1 (参考要領図) 1/30 奥行き D=100程度:空調リモコン(別途工事)	スイッチ取付盤 SW-2 (参考要領図) 1/30 奥行き D=125程度:空調リモコン(別途工事)
<p>屋内壁掛形 公共建築工事仕様 鋼板製 標準色塗装仕上 中扉部にリモコン取付スペース(表面扉無)</p> <p>▽控室 CL</p>  <p>▽控室 FL</p>	<p>屋内壁掛形 公共建築工事仕様 鋼板製 標準色塗装仕上 中扉部にスイッチ及びリモコン取付スペース(表面扉無)</p> <p>▽控室 FL</p> 
<p>参考管路掘削断面図(参考図) 1/30 管路 H=600</p> <p>【基本部分】</p> 	<p>参考管路掘削断面図(参考図) 1/30 管路 H=600</p> <p>【ブロック舗装部分】</p> 

(特記)

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R2徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

●図面名 凡例・照明器具参考姿図・参考施工詳細図

●図面番号 E-07

●縮尺 1/30(A2), 1/42(A3)

株式会社 ACE 設計

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198

電灯分電盤 単線結線図

盤名称 形式 仕様 階数 設置場所	回路区分 電気方式 容量合計 番号 一次配線	盤内結線	負荷番号	負荷名称	電圧 (V)	負荷容量				開閉器		二次側配線	備考		
						(R-N)	(T-N)	(R-T)	TOTAL	配線保護 極数	漏電保護 極数			AF	AT
新設 防災電灯盤 L1 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F EPS 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V 15.0 kVA CET 100sq IE3.5sq(ED) IE5.5sq(ED:ELCB)	①	101	防災電源盤 校舎主幹	200/100				15.089	M	3	100	75	CET 38sq, CE 8sq-3c(分岐)	
新設 防災電灯盤 L1-1 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 教育相談室 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V — kVA CE 8sq-3c IE3.5sq(ED) IE5.5sq(ED:ELCB)	②	101	照明・換気機器・コンセント	100	152				M	2	50	20		
新設 防災電灯盤 L1-2 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 個別 2-1 教室 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V — kVA CE 8sq-3c IE3.5sq(ED) IE5.5sq(ED:ELCB)	③	103	エアコン電源	100	1,850				E	2	50	20		
新設 防災電灯盤 L1-3 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 視聴覚室 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V — kVA CE 8sq-3c IE3.5sq(ED) IE5.5sq(ED:ELCB)	④	105	照明・換気機器・コンセント	100	171				M	2	50	20		
新設 防災電灯盤 L1-4a 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 基礎医学 2 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V — kVA CE 8sq-3c IE3.5sq(ED) IE5.5sq(ED:ELCB)	⑤	107	エアコン電源	100	1,850				E	2	50	20		
新設 防災電灯盤 L1-4b 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 家庭科室 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V — kVA CE 8sq-3c IE3.5sq(ED) IE5.5sq(ED:ELCB)	⑥	109	照明・コンセント	100	116				M	2	50	20		
新設 防災電灯盤 L1-4c 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 礼法室 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V — kVA CE 8sq-3c IE3.5sq(ED) IE5.5sq(ED:ELCB)	⑦	112	照明・換気機器・コンセント	100	146				M	2	50	20		
新設 防災電灯盤 L1-4d 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 防災学習室 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V — kVA CE 8sq-3c IE3.5sq(ED) IE5.5sq(ED:ELCB)	⑧	114	照明・換気機器・コンセント	100	108				M	2	50	20		
						(R-N)	(T-N)	(R-T)							
負荷集計 (校舎棟)						4,393	4,446	6,250							

電灯分電盤 単線結線図

盤名称 形式 仕様 階数 設置場所	回路区分 電気方式 容量合計 番号 一次配線	盤内結線	負荷番号	負荷名称	電圧 (V)	負荷容量				開閉器		二次側配線	備考		
						(R-N)	(T-N)	(R-T)	TOTAL	配線保護 極数	漏電保護 極数			AF	AT
新設 防災電灯盤 L2 屋外自立形 公共建築工事仕様 — 室外機置場 SUS304製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V 15.0 kVA CET 100sq IE5.5sq(ED) IE5.5sq(ED:ELCB)	①	102	主幹	200/100				15,000	M	3	100	75		
新設 防災電灯盤 L2-1 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 器具庫 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V 10.046 kVA CET 60sq IE5.5sq(ED)	②	102	防災電源盤 L2-2 体育館 2階	200/100				6,178					IE60sq×3, IE5.5sq	
新設 防災電灯盤 L2-1 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 器具庫 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V 10.046 kVA CET 60sq IE5.5sq(ED)	③	200	GHP 室外機 560	200			1,150		E	2	50	20	30mA 0.1sec	
		④	202	GHP 室外機 710	200			1,520		E	2	50	20	30mA 0.1sec	
		⑤	204	盤外電源	100	100				E	2	50	20	盤側面へ防水コンセント取付	
新設 防災電灯盤 L2-2 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 器具庫 鋼板製 標準色塗装仕上	一般電灯 1φ3W 200/100V 6.178 kVA IE 60sq×3 IE5.5sq(ED)	⑥	210	空調室内機 小体育室-1・2	200			768		M	2	50	20		
		⑦	207	全熱交換機 小体育室-1	200			1,620		M	2	50	20		
		⑧	208	小体育室-2	200			1,080		M	2	50	20		
		⑨	209	コンセント 小体育室-1	100	400				M	2	50	20		
新設 防災電灯盤 L2-2 屋内壁掛形 公共建築工事仕様 1F 控室-1 鋼板製 標準色塗装仕上 参考図(E-04)参照	一般電灯 1φ3W 200/100V 6.178 kVA IE 60sq×3 IE5.5sq(ED)	⑩	210	空調室内機 アリーナ北側	200			1,641		M	2	50	20		
		⑪	211	アリーナ南側	200			1,641		M	2	50	20		
		⑫	212	換気扇 北側	100	898				M	2	50	20		
		⑬	213	南側	100	898				M	2	50	20		
		⑭	214	コンセント アリーナ北側	100	400				M	2	50	20		
		⑮	215	アリーナ南側	100	400				M	2	50	20		
		⑯	216	ステージ控室	100	300				M	2	50	20		
負荷集計 (体育館)						1,698	1,698	12,460							

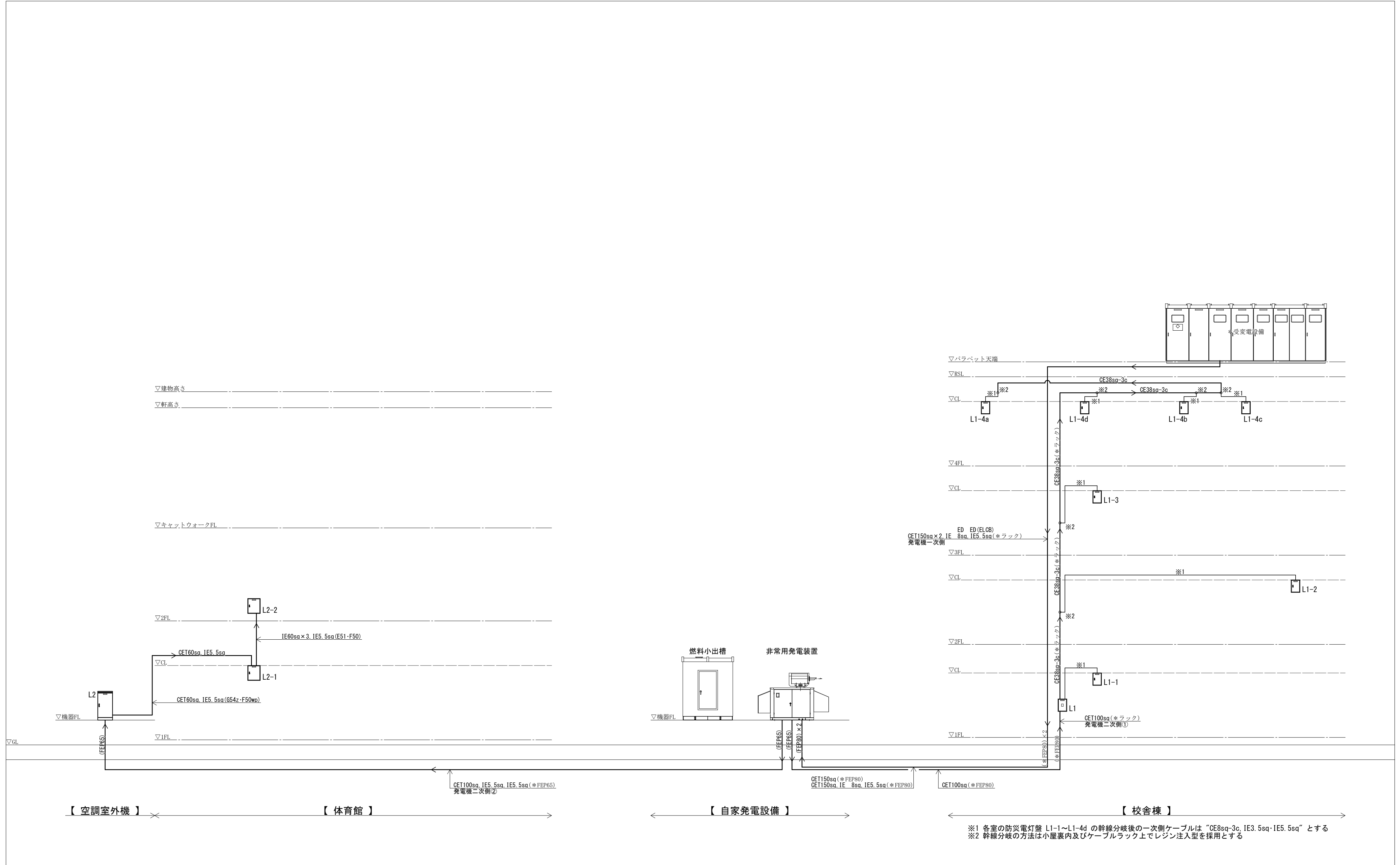
(特記)

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気
●図面名 盤単線結線図

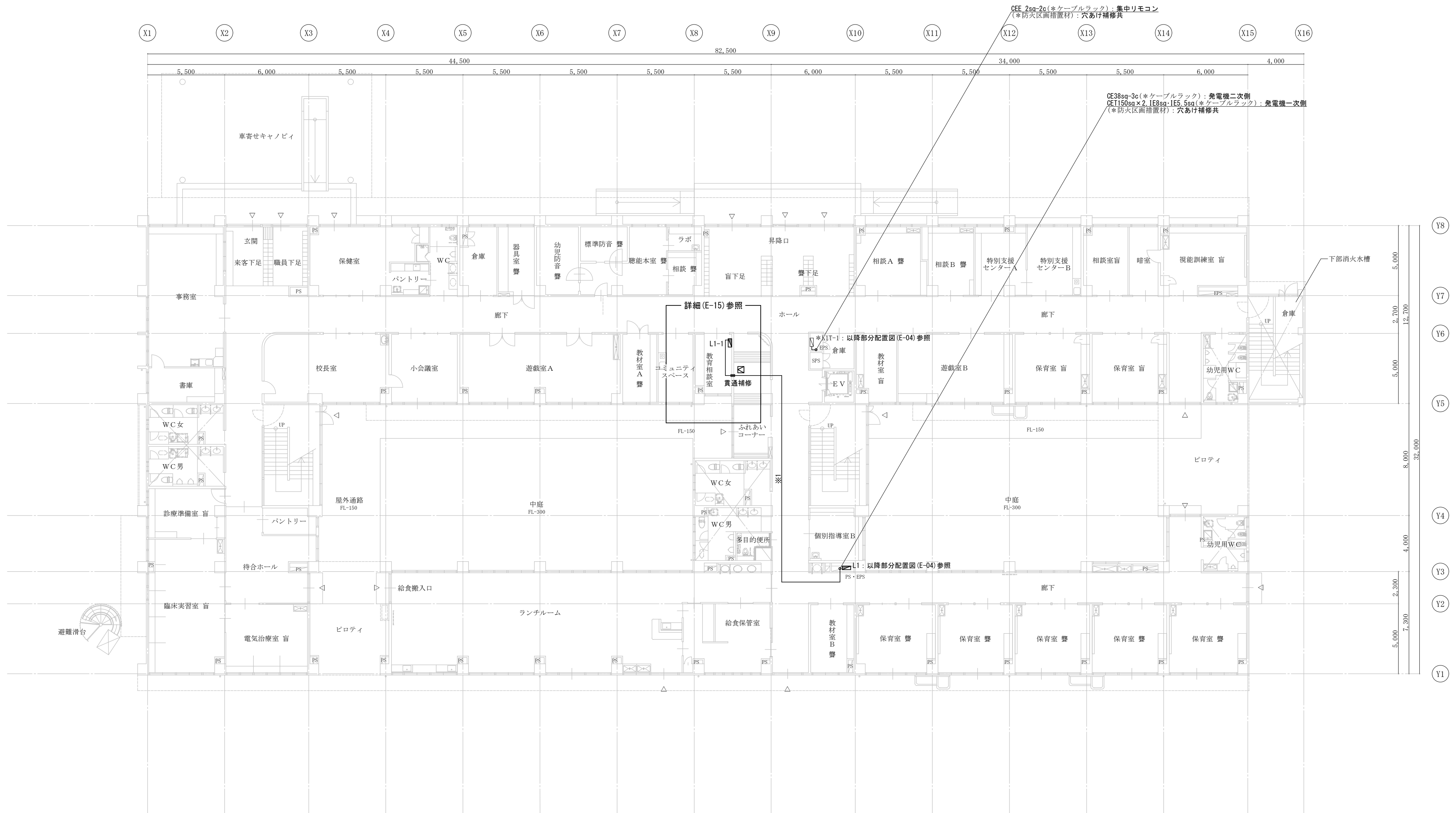
●図面番号 E-08
●縮尺 NON

株式会社 ACE 設計
〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198



(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現
 *印は現況のまま流用の表現とする。
 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現

徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名	R 2 徳島視覚支援学校校舎 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号	E-09	株式会社 ACE 設計 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198
	●図面名	参考系統図	●縮尺	NON	



1階全体平面図 S=1/200

※1 防災電灯盤 L1-1 の幹線分岐後の一次側ケーブルは“CE8sq-3c, IE3.5sq-IE5.5sq”とする

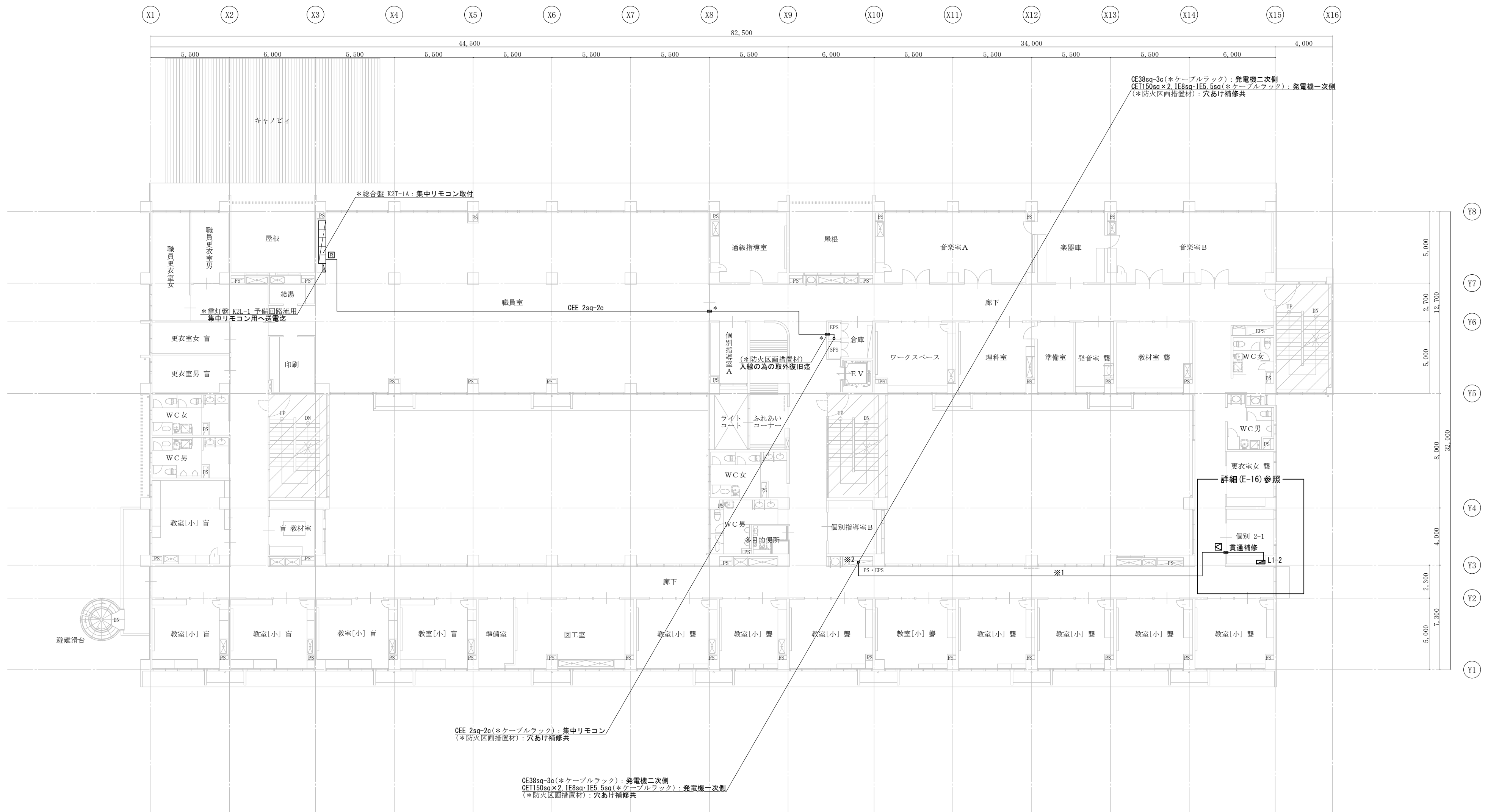
(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 ※図示する、 □ … は天井点検口: アルミ製 450×450 を新設取付を示す。

徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気
	●図面名 校舎棟 電気設備 1階全体平面図

●図面番号 E-10
●縮尺 1/200 (A2), 1/282 (A3)

株式会社 ACE 設計

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198



2階全体平面図 S=1/200
 ※1 防災電灯盤 L1-2 の幹線分岐後の一次側ケーブルは“CE8sq-3c, IE3.5sq・IE5.5sq”とする
 ※2 幹線分岐の方法はケーブルラック上でレジン注入型を採用とする

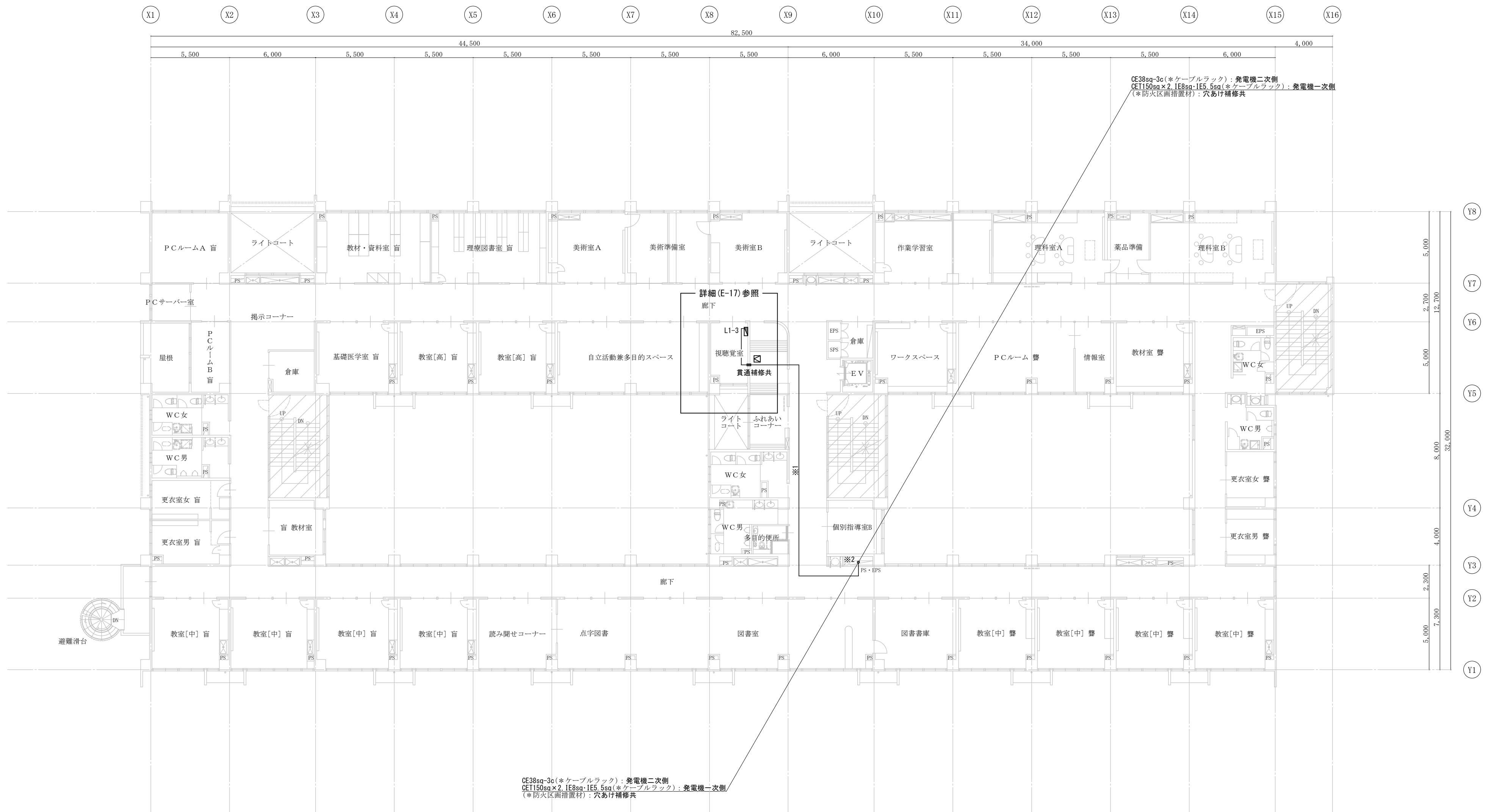
(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 ※図示する、☒... は天井点検口：アルミ製 450×450 を新設取付を示す。

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気
 ●図面名 校舎棟 電気設備 2階全体平面図

●図面番号 E-11
 ●縮尺 1/200 (A2), 1/282 (A3)

株式会社 A エーシーイー ACE 設計
 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198



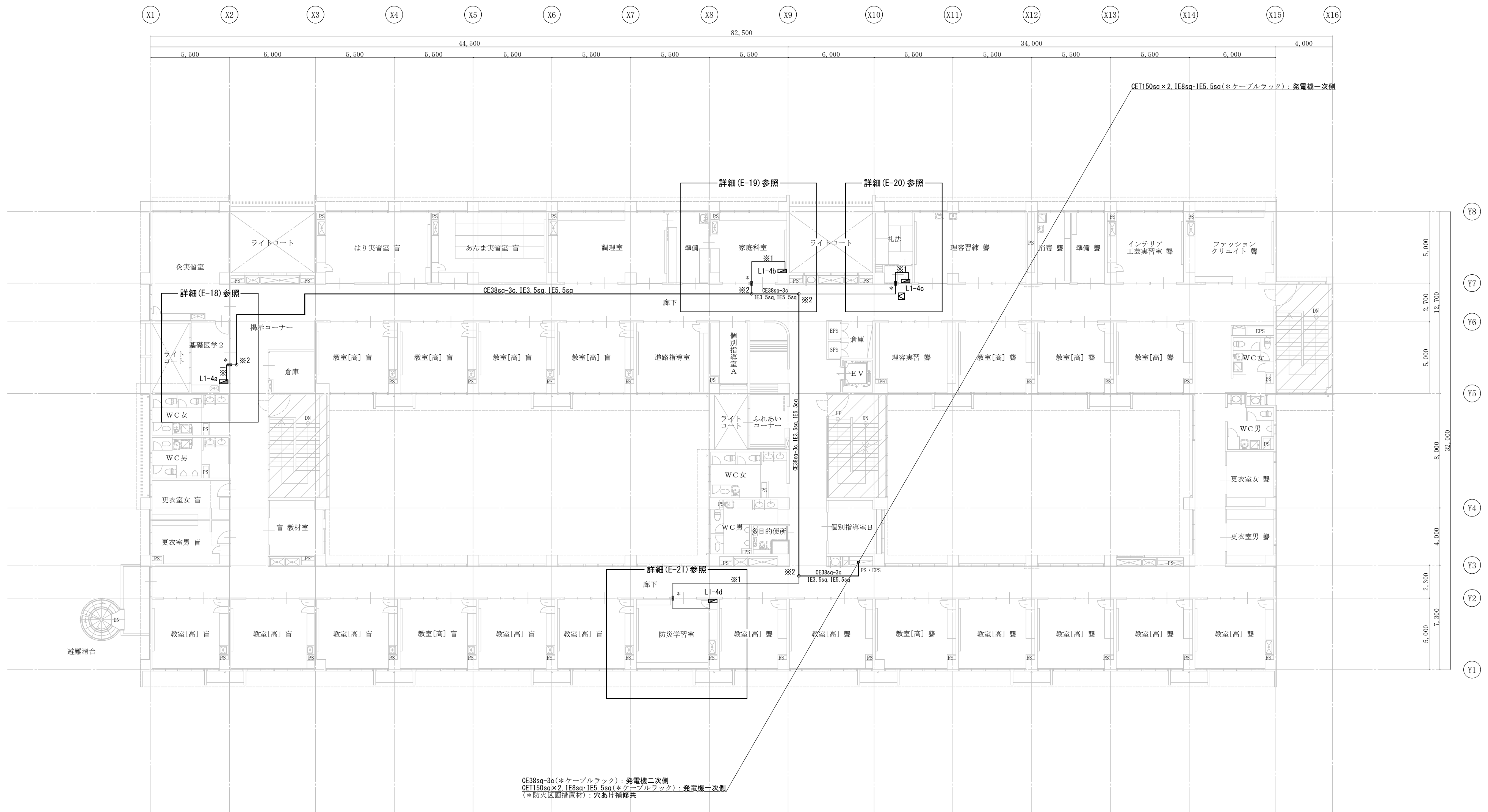
(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 ※図示する、 □ … は天井点検口: アルミ製 450×450 を新設取付を示す。

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気
 ●図面名 校舎棟 電気設備 3階全体平面図

●図面番号 E-12
 ●縮尺 1/200(A2), 1/282(A3)

株式会社 A エーシーイー ACE 設計
 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Te1(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198



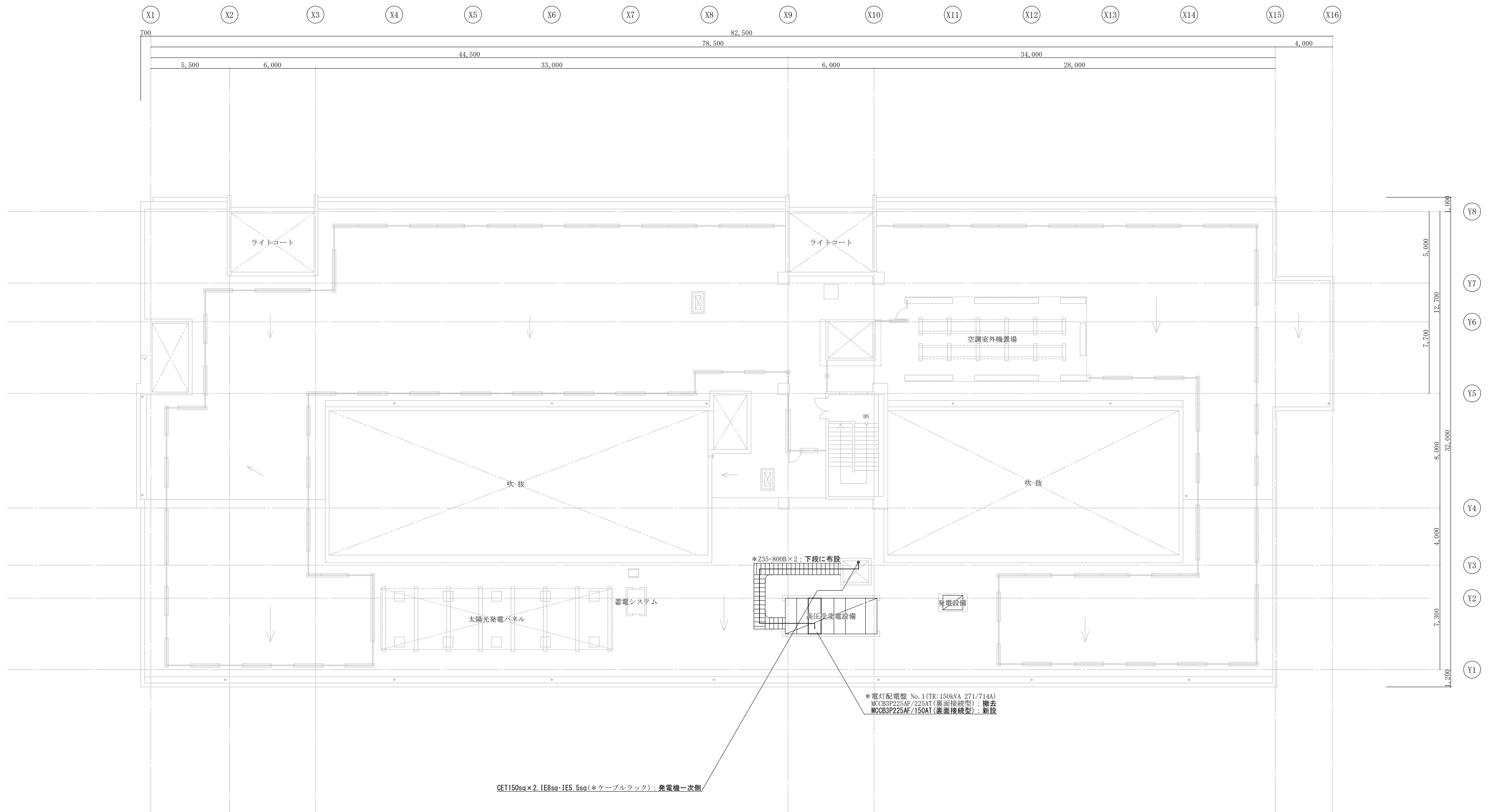
CE38sq-3c (*ケーブルラック) : 発電機二次側
 CET150sq×2, IE8sq-IE5.5sq (*ケーブルラック) : 発電機一次側
 (*防火区画措置材) : 穴あけ補修共

4階全体平面図 S=1/200

※1 各室の防災電灯盤 L1-4a~L1-4d の幹線分岐後の一次側ケーブルは "CE8sq-3c, IE3.5sq-IE5.5sq" とする
 ※2 幹線分岐の方法は小屋裏内でレジ注入型を採用とする

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 ※図示する、☒... は天井点検口 : アルミ製 450×450 を新設取付を示す。

徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名	R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号	E-13	株式会社 ACE 設計
	●図面名	校舎棟 電気設備 4階全体平面図	●縮尺	1/200 (A2), 1/282 (A3)	



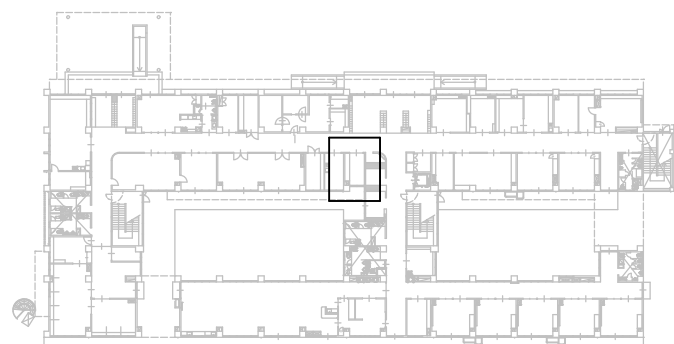
*電灯配電盤 No.1 (TR:150kVA 271/714A)
 MCCB3P225AF/225AT (裏面接線型): 撤去
 MCCB3P225AF/150AT (裏面接線型): 新設

GET150sq x 2, IE8sq-IE5.5sq (*ケーブルラック): 発電機一次側

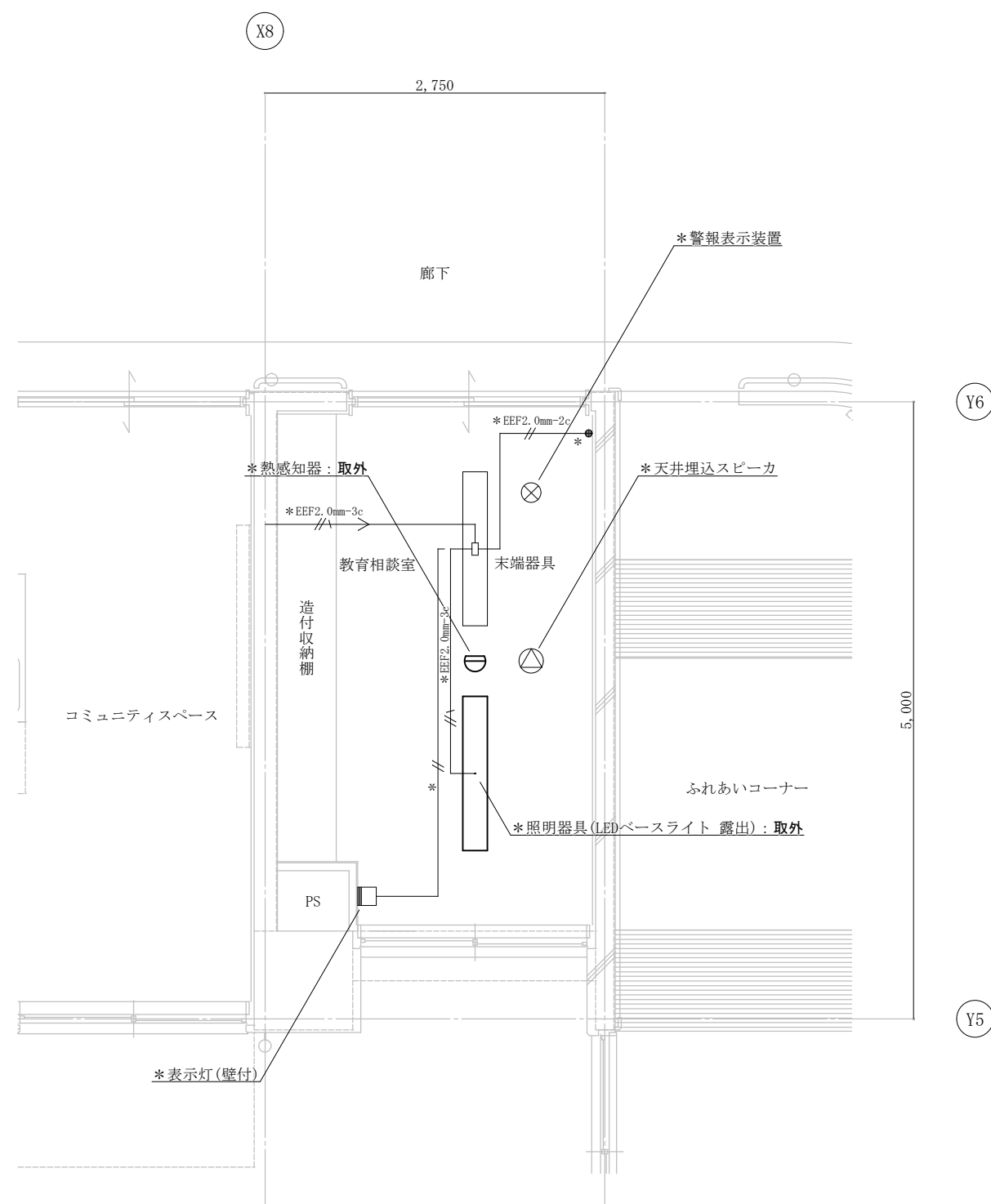
R階全体平面図 S=1/200

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *印は現況のまま流用の表現とする。
 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現

徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名	R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号	E-14	株式会社 A エーシーイ CE 設計 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198
	●図面名	校舎棟 電気設備 R階全体平面図	●縮尺	1/200(A2), 1/282(A3)	

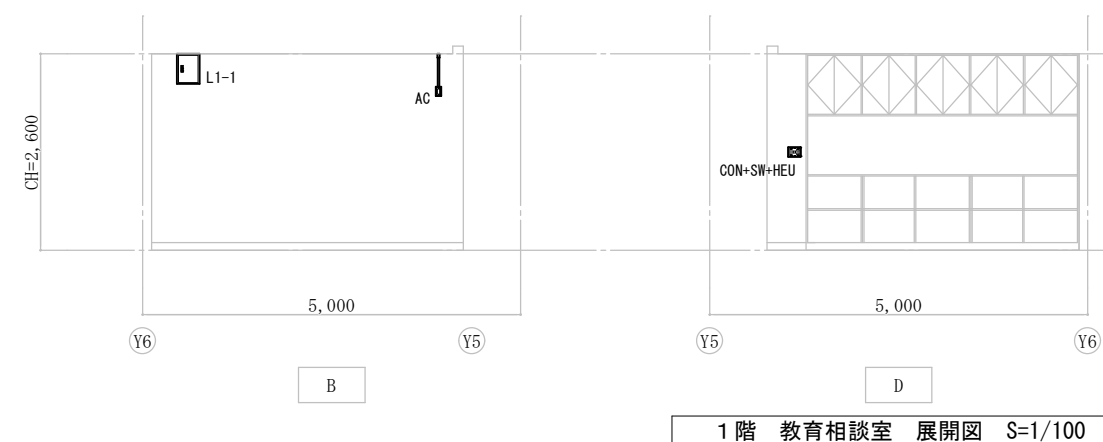


1階平面図 Key Plan

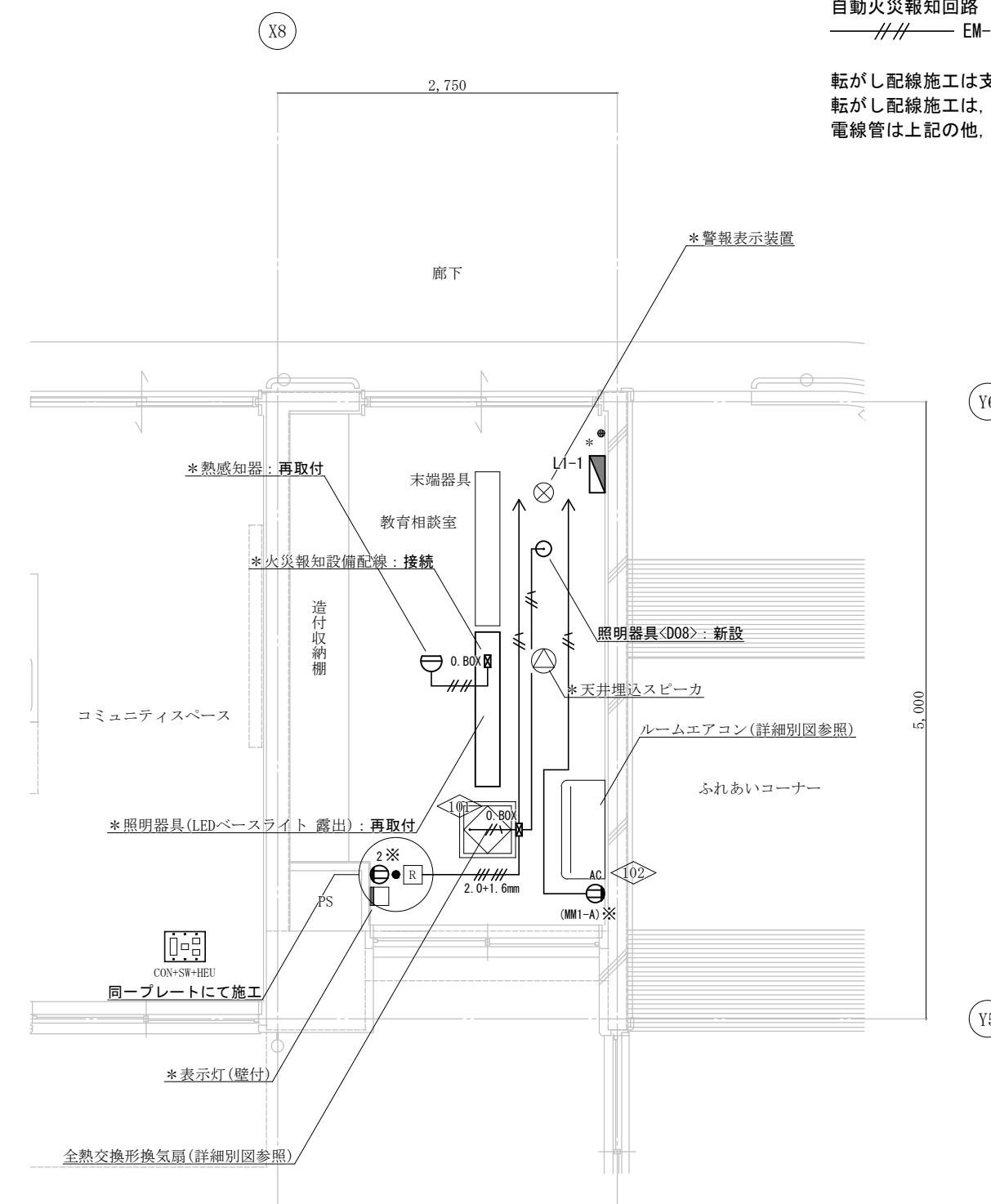


【現況図】

1階 教育相談室 平面詳細図 S=1/50

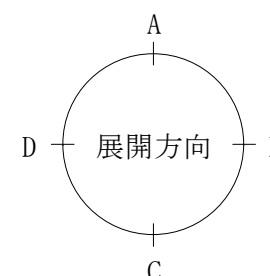


1階 教育相談室 展開図 S=1/100



【改修図】

1階 教育相談室 平面詳細図 S=1/50



改修前 → 改修後

特記なき配線は下記により施工する
 照明・全熱交換形換気扇回路
 // EM-EEF 1.6mm - 2c
 // EM-EEF 1.6mm - 3c
 // EM-EEF 1.6mm - 2c, 1E1.6mm
 // EM-EEF 1.6mm - 3c, 1E1.6mm

コンセント回路
 // EM-EEF 2.0mm - 2c
 // EM-EEF 2.0mm - 2c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。

自動火災報知回路
 // EM-AE 1.2mm - 4c

転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 転がし配線施工は、電力ケーブルとの離隔を十分にとる
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 ●印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 図示する ※印のコンセント ⊕には発電回路ある趣旨の表示を行うこと

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

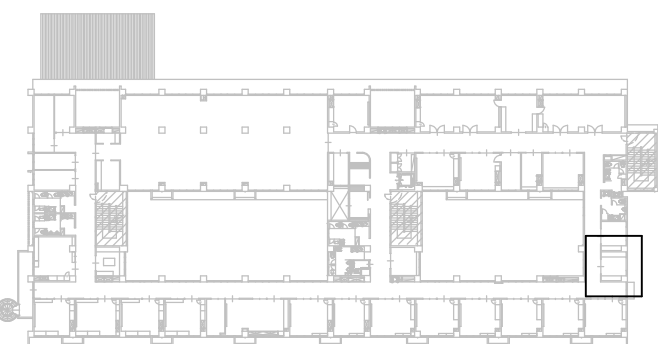
●図面名 校舎棟 電気設備 1階 教育相談室 平面詳細図

●図面番号 E-15

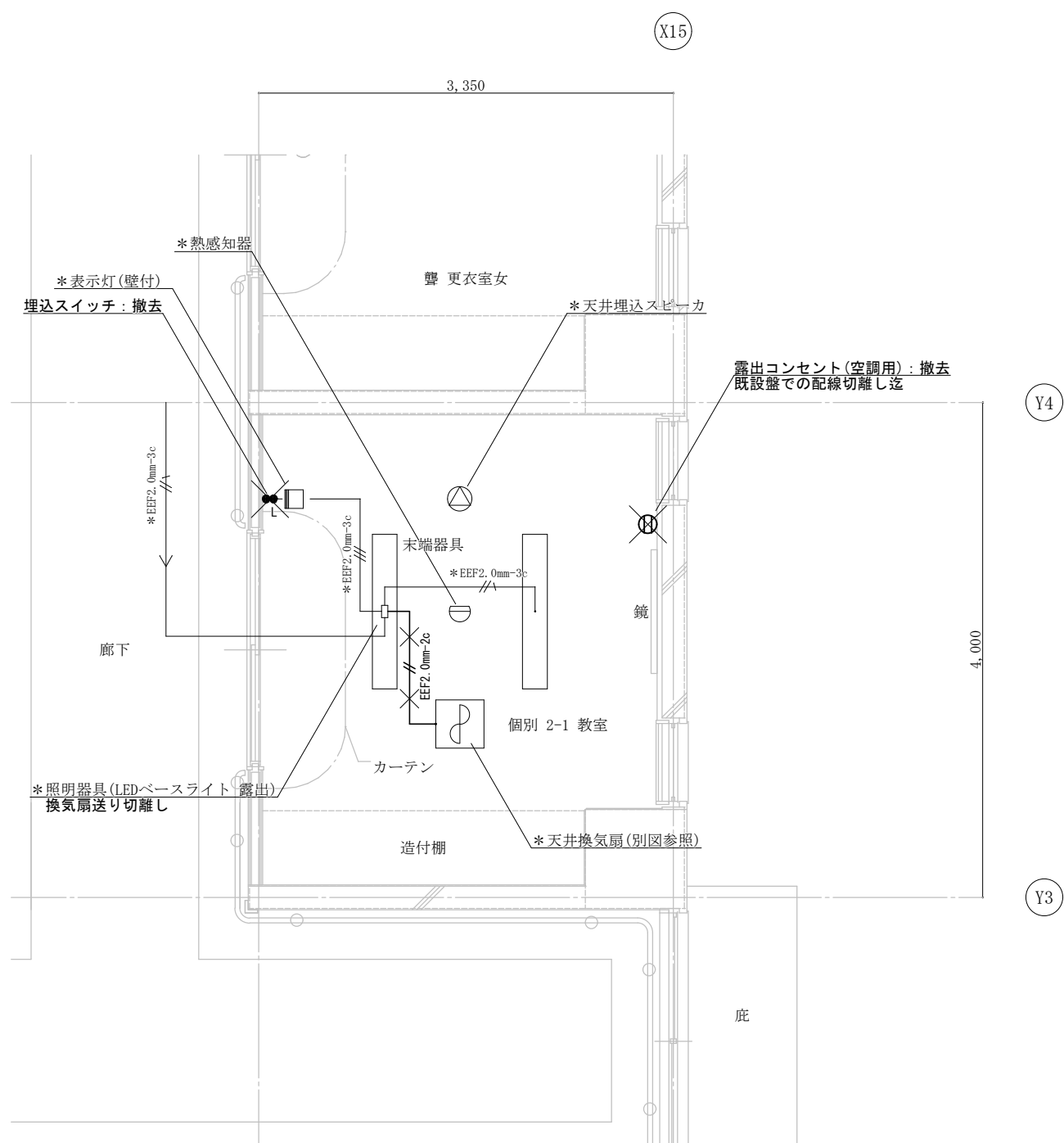
●縮尺 1/50 (A2), 1/70 (A3)

株式会社 ACE 設計

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198

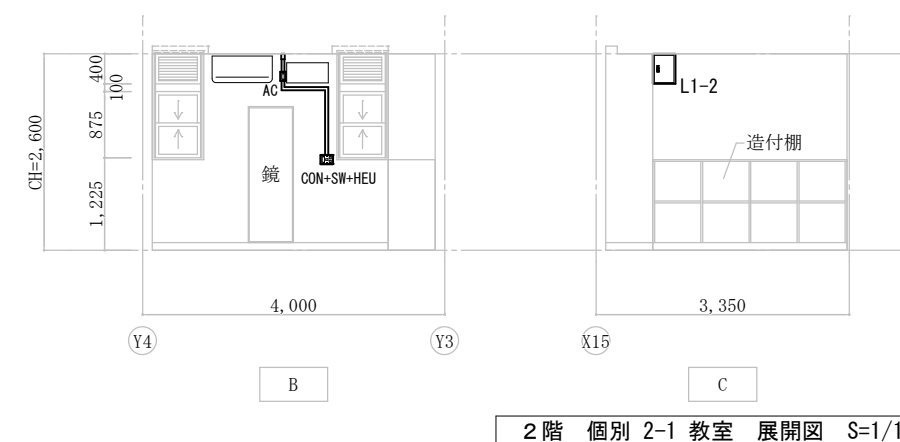


2階平面図 Key Plan



【現況図】

2階 個別 2-1 教室 平面詳細図 S=1/50



【改修図】

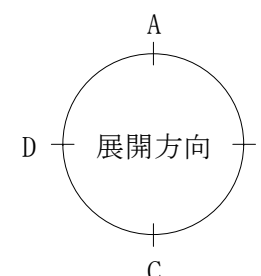
2階 個別 2-1 教室 平面詳細図 S=1/50

特記なき配線は下記により施工する
 照明・全熱交換形換気扇回路
 // EM-EEF 1.6mm - 2c
 /// EM-EEF 1.6mm - 3c
 //△ EM-EEF 1.6mm - 2c, 1E1.6mm
 //△ EM-EEF 1.6mm - 3c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする

コンセント回路
 // EM-EEF 2.0mm - 2c
 //△ EM-EEF 2.0mm - 2c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。



改修前 → 改修後

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 図示する ※印のコンセント ⊙には発電回路ある趣旨の表示を行うこと

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

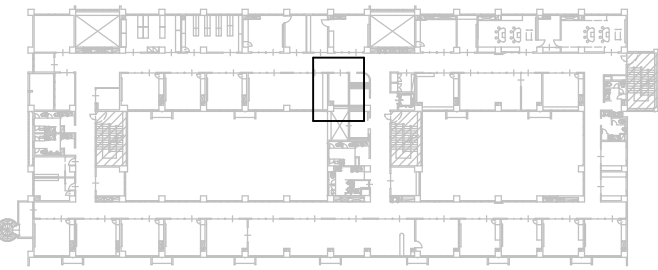
●図面名 校舎棟 電気設備 2階 個別 2-1 教室 平面詳細図

●図面番号 E-16

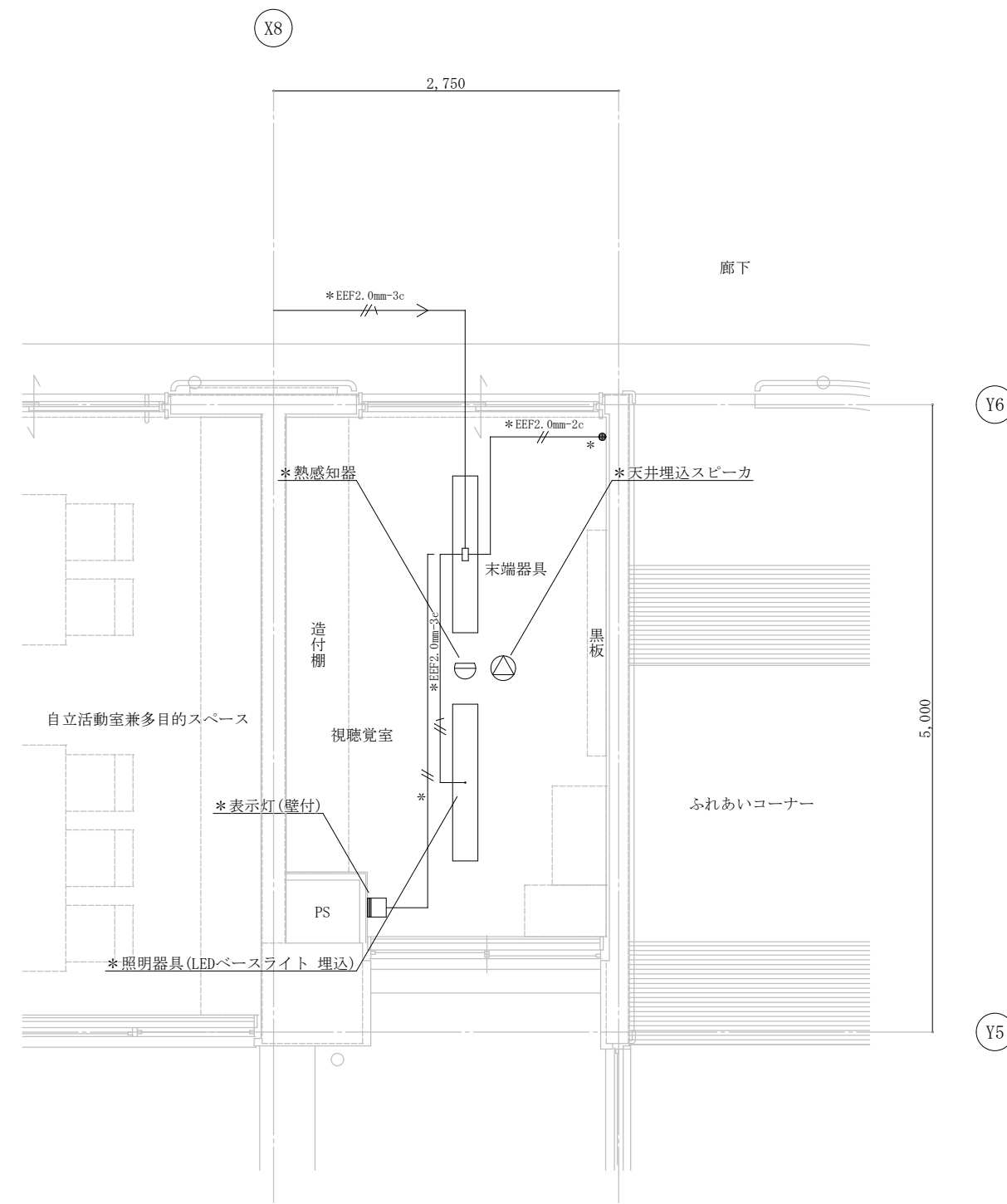
●縮尺 1/50 (A2), 1/70 (A3)

株式会社 ACE 設計

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198

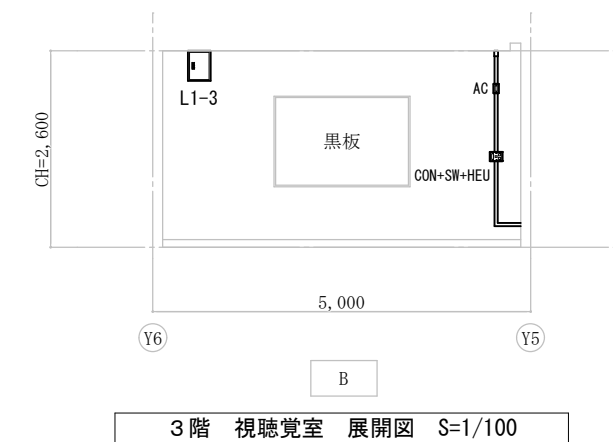


3階平面図 Key Plan



【現況図】

3階 視聴覚室 平面詳細図 S=1/50



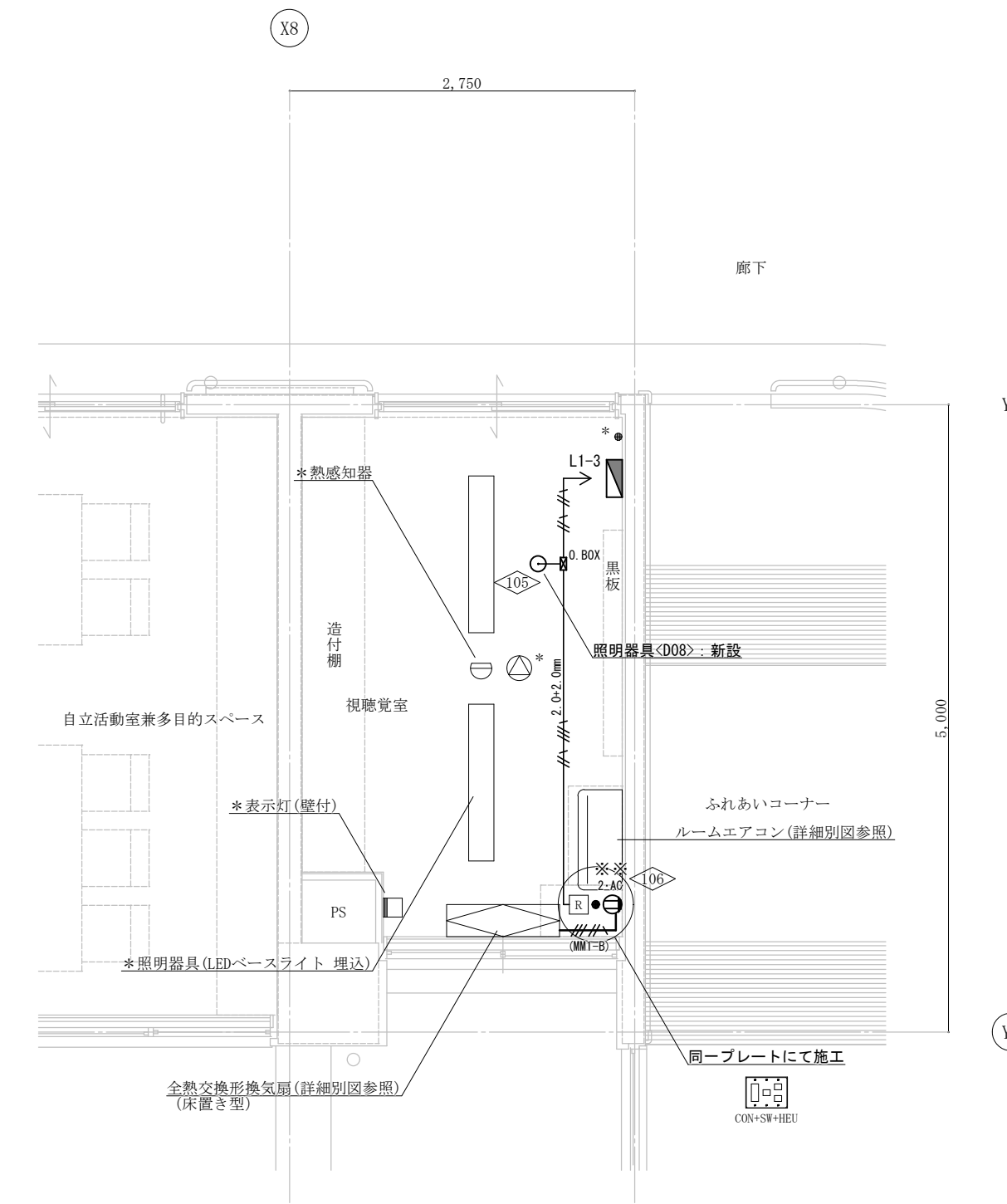
3階 視聴覚室 展開図 S=1/100

特記なき配線は下記により施工する
 照明・全熱交換形換気扇回路
 // EM-EEF 1.6mm - 2c
 /// EM-EEF 1.6mm - 3c
 // EM-EEF 1.6mm - 2c, 1E1.6mm
 /// EM-EEF 1.6mm - 3c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする

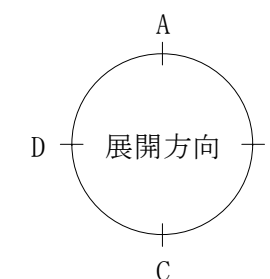
コンセント回路
 // EM-EEF 2.0mm - 2c
 /// EM-EEF 2.0mm - 2c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。



【改修図】

3階 視聴覚室 平面詳細図 S=1/50



改修前 → 改修後

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 図示する ※印のコンセント ⊕には発電回路ある趣旨の表示を行うこと

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

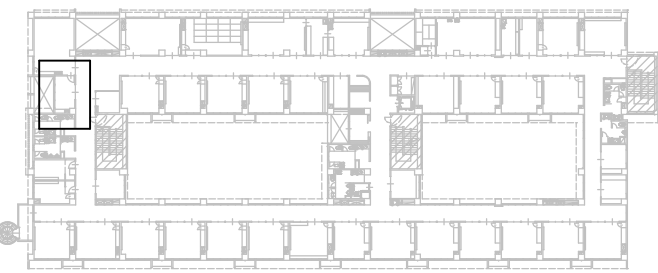
●図面番号 E-17

株式会社 ACE 設計

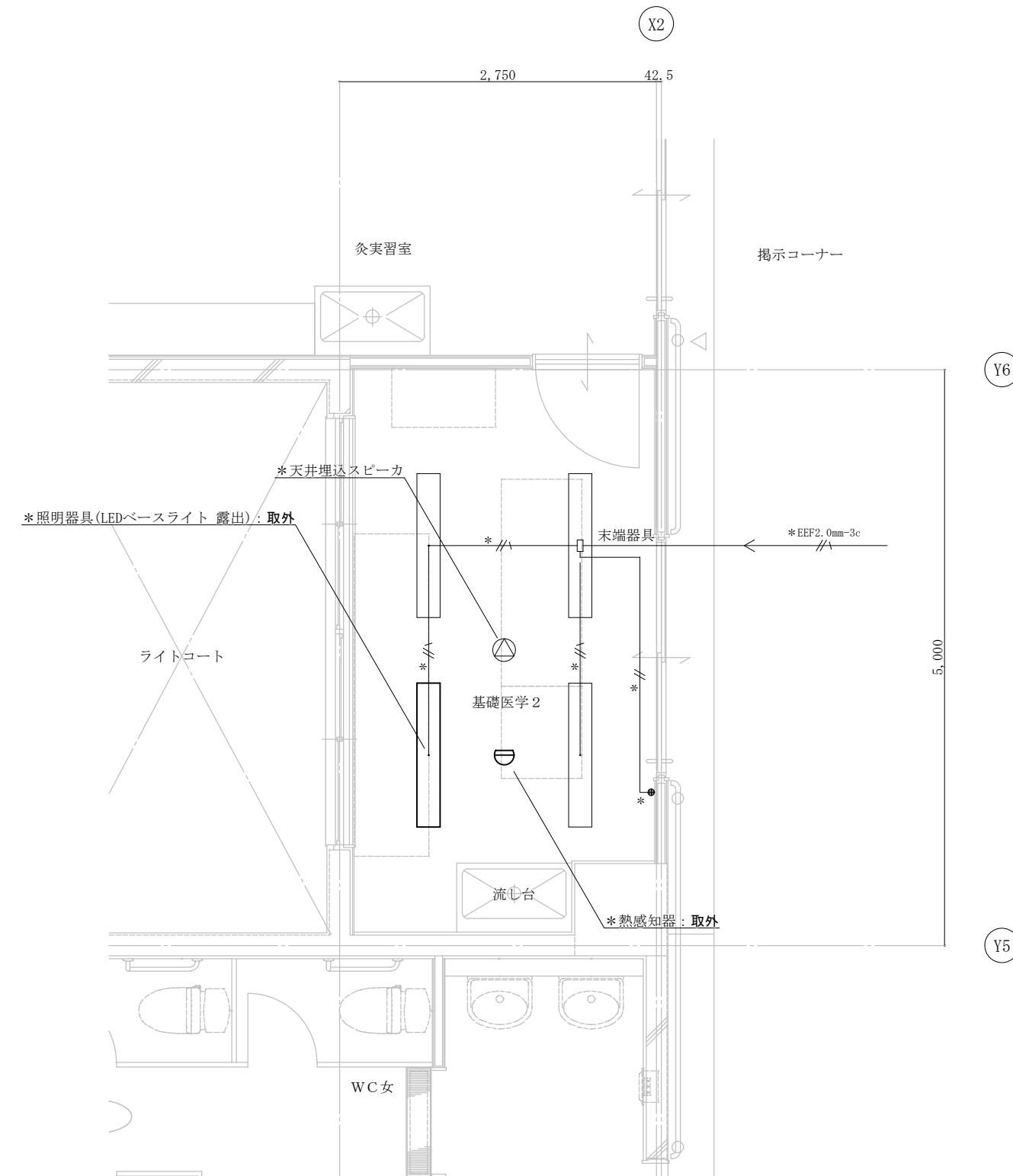
●図面名 校舎棟 電気設備 3階 視聴覚室 平面詳細図

●縮尺 1/50 (A2), 1/70 (A3)

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel (088) 632-1103 (代) Fax (088) 632-1198

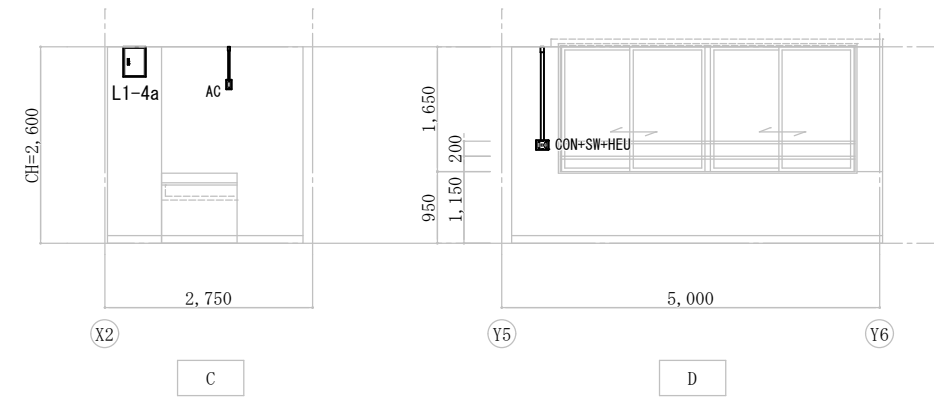


4階平面図 Key Plan



【現況図】

4階 基礎医学2室 平面詳細図 S=1/50



4階 基礎医学2室 展開図 S=1/100

特記なき配線は下記により施工する
 照明・全熱交換換気扇回路
 // EM-EEF 1.6mm - 2c
 // EM-EEF 1.6mm - 3c
 // EM-EEF 1.6mm - 2c, 1E1.6mm
 // EM-EEF 1.6mm - 3c, 1E1.6mm

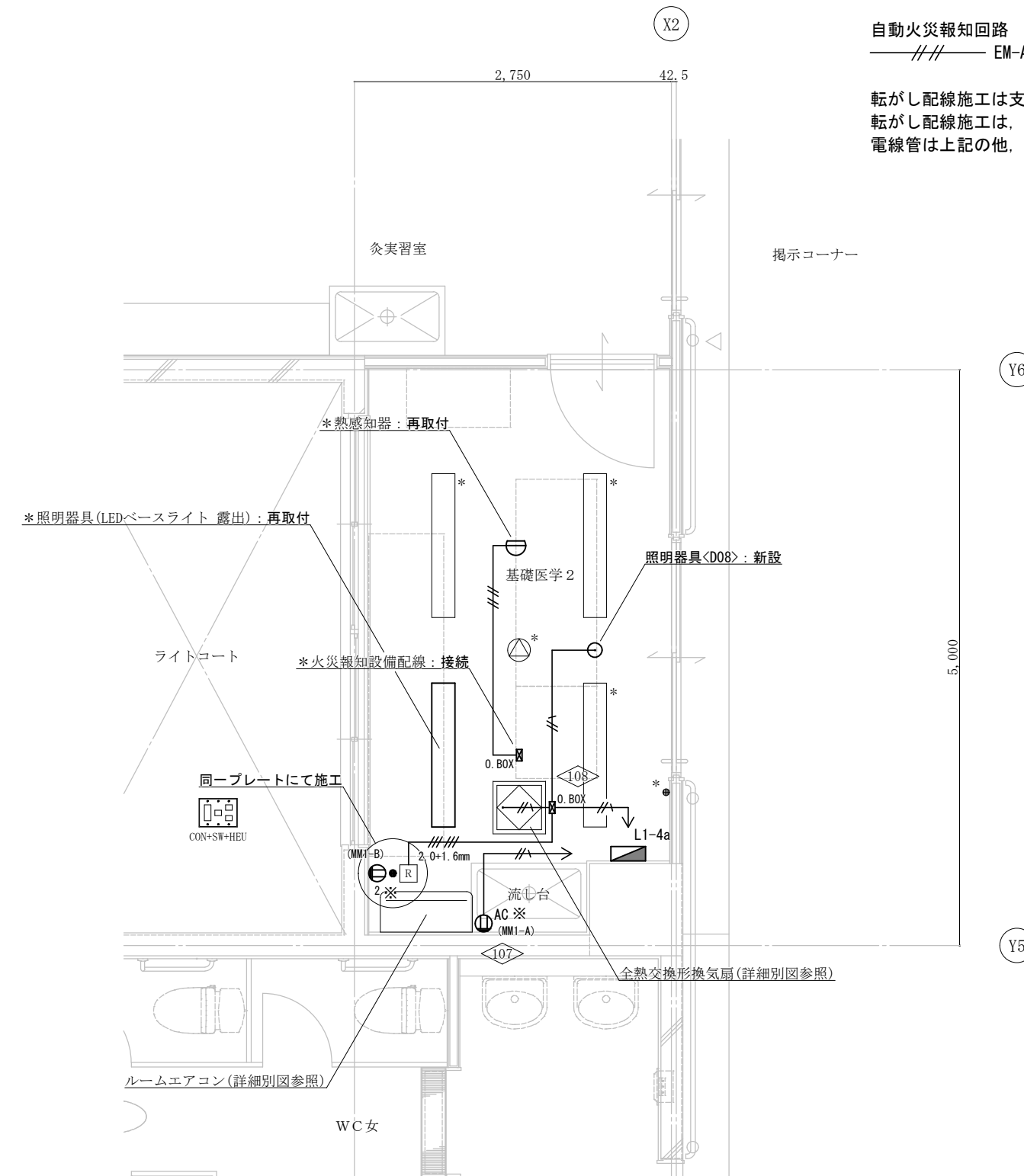
多芯の場合は上記組み合わせ等による
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする

コンセント回路
 // EM-EEF 2.0mm - 2c
 // EM-EEF 2.0mm - 2c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。

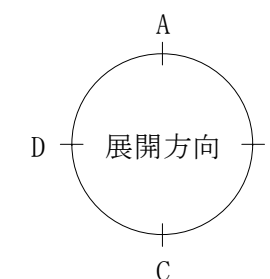
自動火災報知回路
 // EM-AE 1.2mm - 4c

転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 転がし配線施工は、電力ケーブルとの離隔を十分にとる
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。



【改修図】

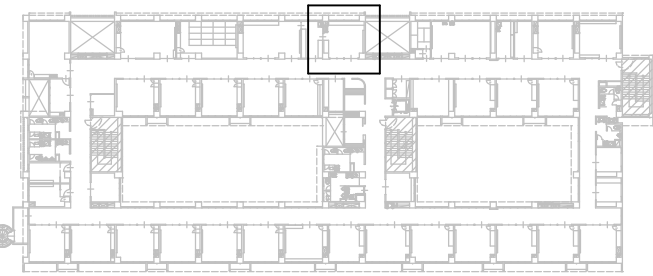
4階 基礎医学2室 平面詳細図 S=1/50



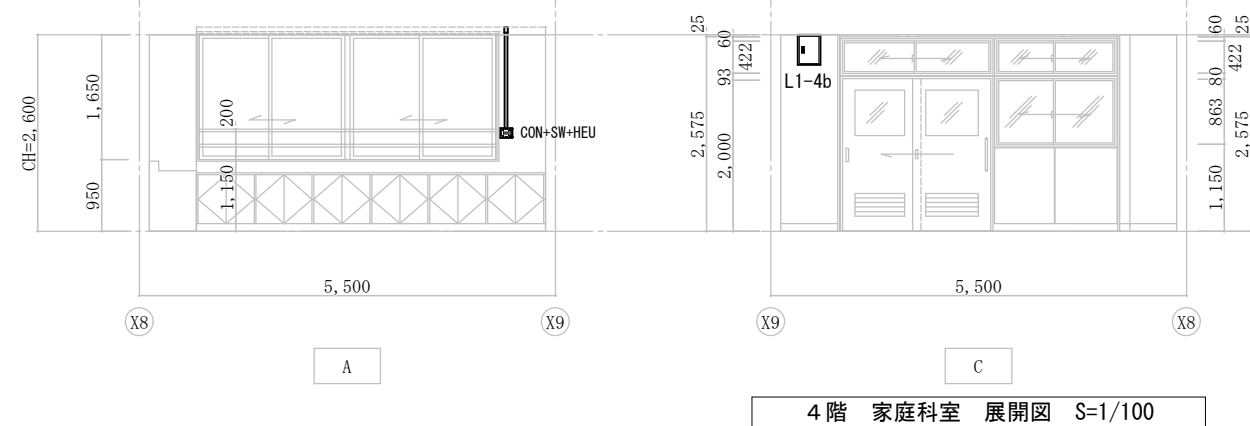
改修前 → 改修後

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEP2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 図示する ※印 のコンセント ⊕には発電回路ある趣旨の表示を行うこと

徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名	R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号	E-18	株式会社 ACE 設計 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198
	●図面名	校舎棟 電気設備 4階 基礎医学2室 平面詳細図	●縮尺	1/50(A2), 1/70(A3)	



4階平面図 Key Plan



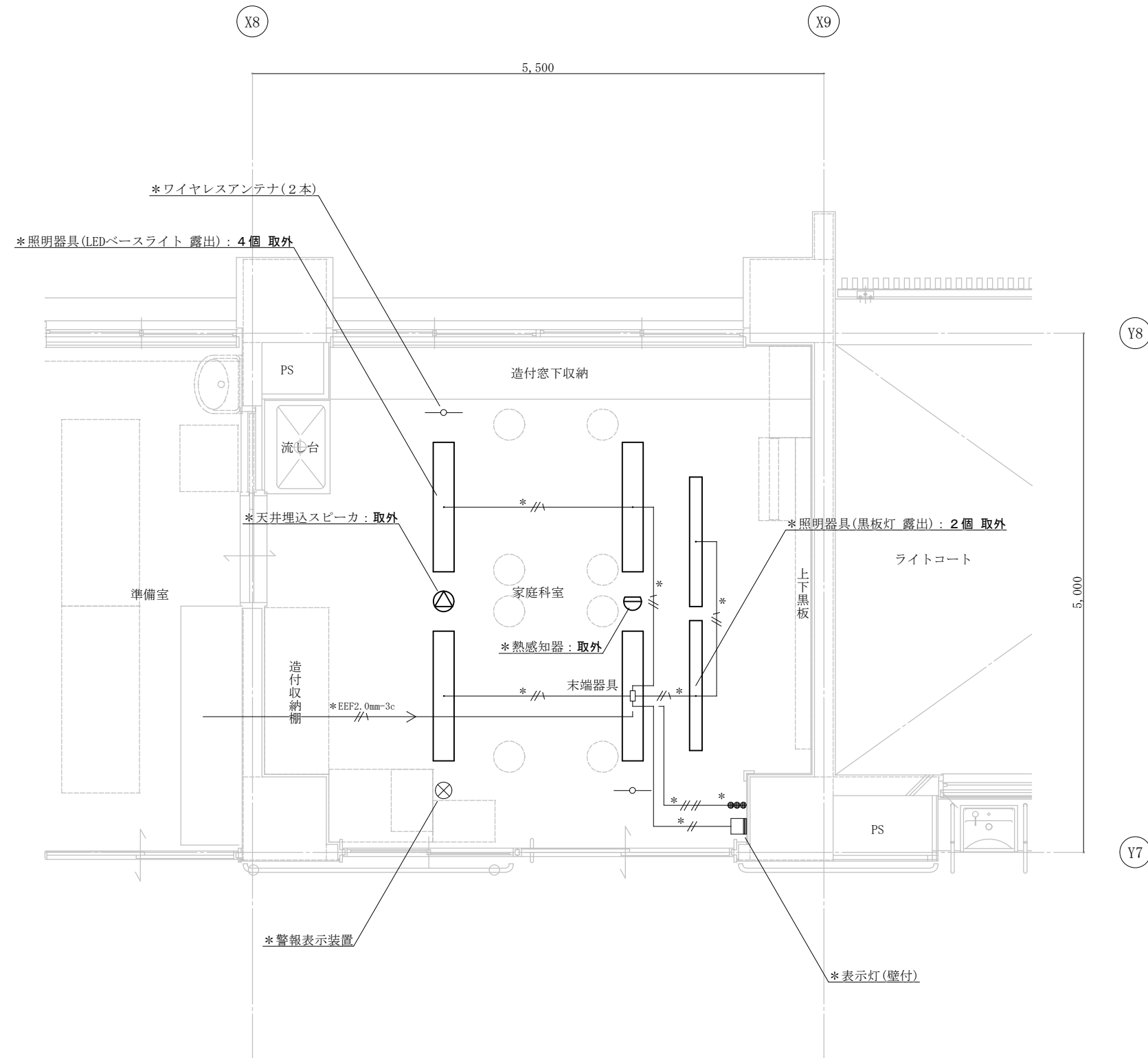
4階 家庭科室 展開図 S=1/100

特記なき配線は下記により施工する
 照明・全熱交換形換気扇回路
 // EM-EEF 1.6mm - 2c
 // EM-EEF 1.6mm - 3c
 // EM-EEF 1.6mm - 2c, 1E1.6mm
 // EM-EEF 1.6mm - 3c, 1E1.6mm

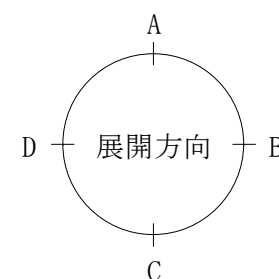
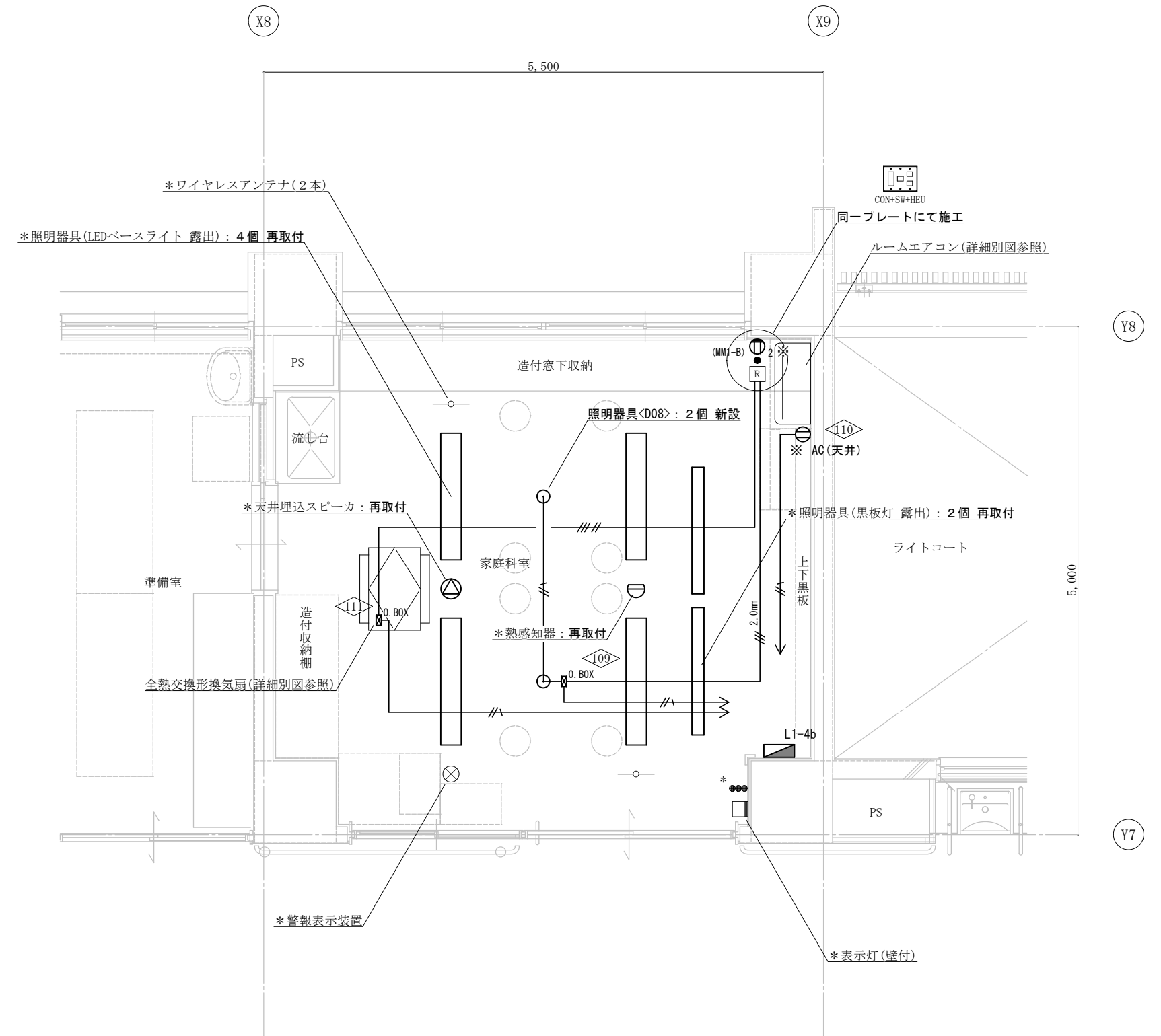
多芯の場合は上記組み合わせ等による
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする

コンセント回路
 // EM-EEF 2.0mm - 2c
 // EM-EEF 2.0mm - 2c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。



【現況図】
4階 家庭科室 平面詳細図 S=1/50



【改修図】
4階 家庭科室 平面詳細図 S=1/50

改修前 → 改修後

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 図示する ※印のコンセント ⊕には発電回路ある趣旨の表示を行うこと

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

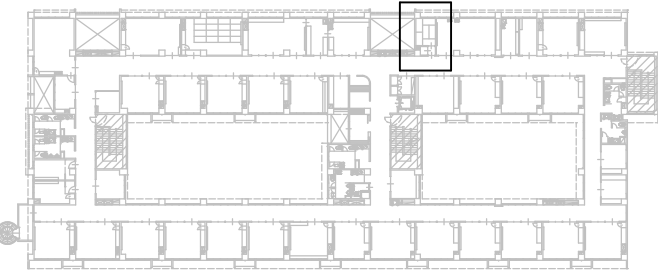
●図面名 校舎棟 電気設備 4階 家庭科室 平面詳細図

●図面番号 E-19

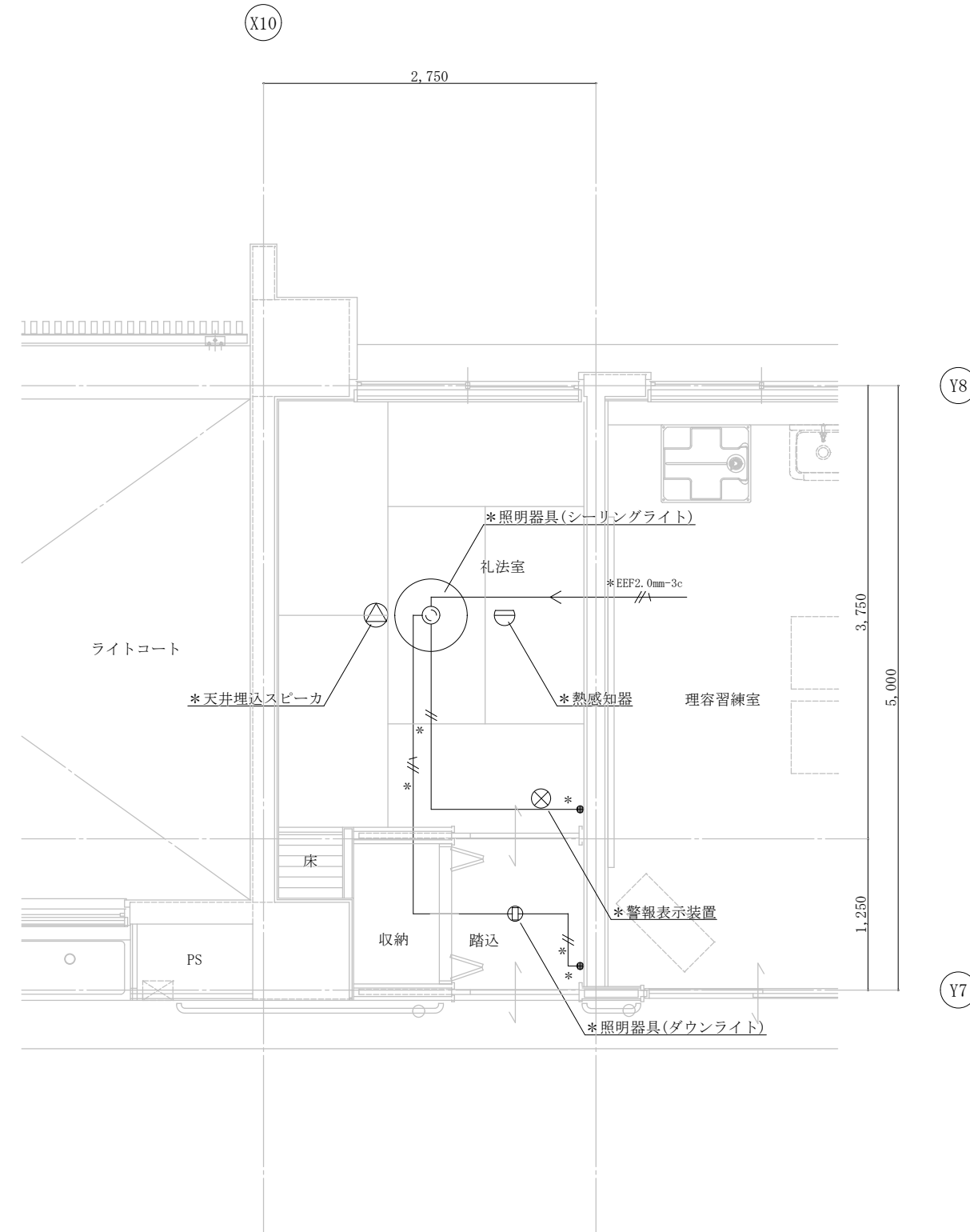
●縮尺 1/50 (A2), 1/70 (A3)

株式会社 ACE 設計

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel (088) 632-1103 (代) Fax (088) 632-1198

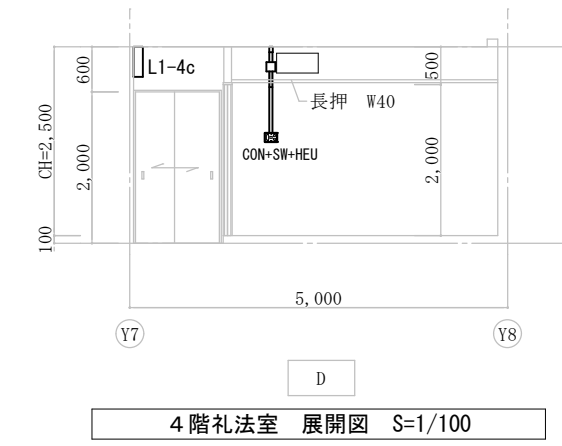


4階平面図 Key Plan



【現況図】

4階礼法室 平面詳細図 S=1/50



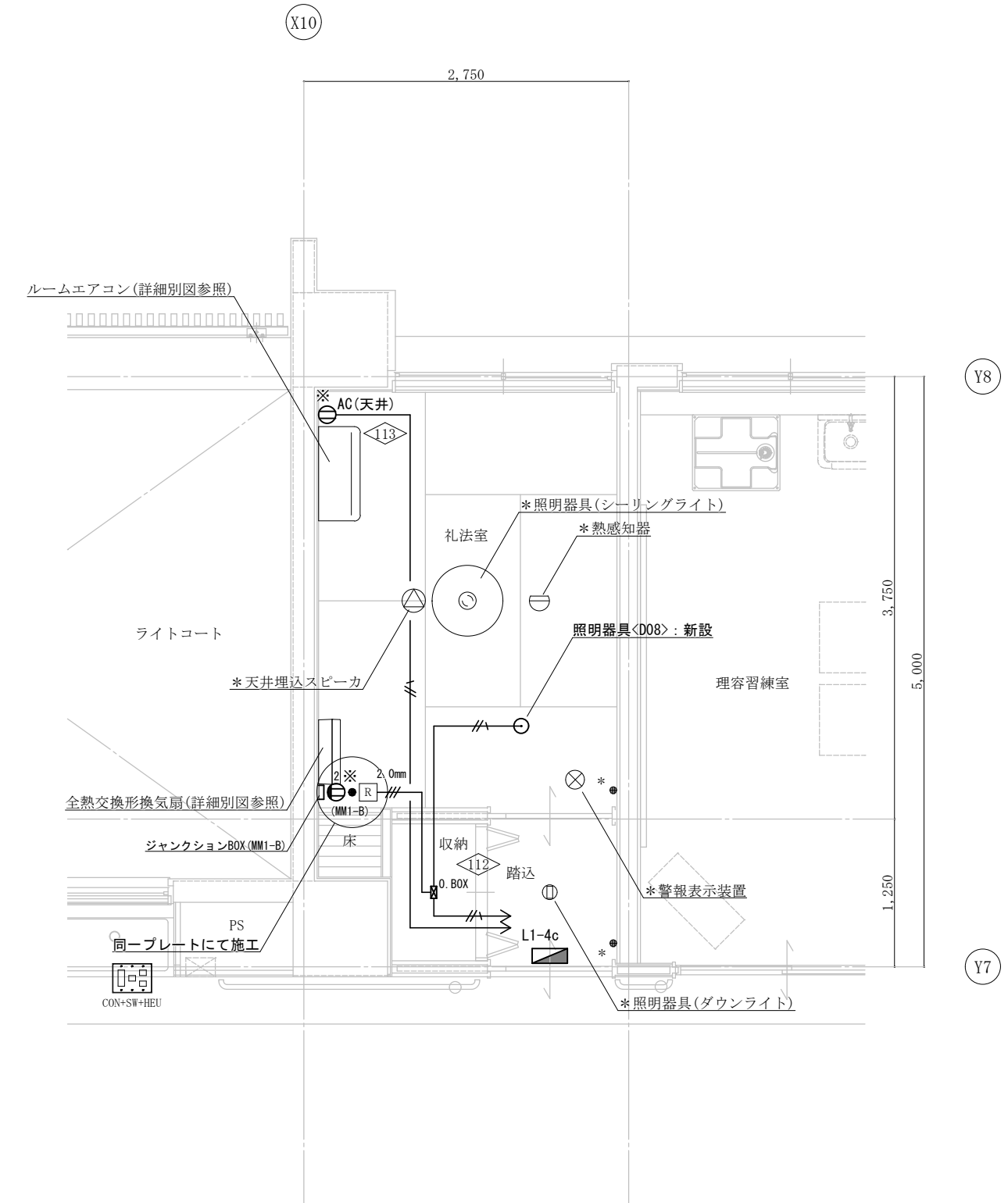
4階礼法室 展開図 S=1/100

特記なき配線は下記により施工する
 照明・全熱交換換気扇回路
 // EM-EEF 1.6mm - 2c
 /// EM-EEF 1.6mm - 3c
 //△ EM-EEF 1.6mm - 2c, 1E1.6mm
 //△ EM-EEF 1.6mm - 3c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする

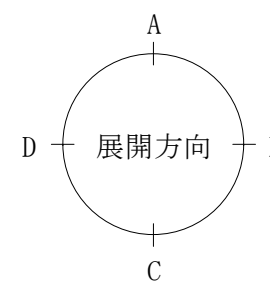
コンセント回路
 // EM-EEF 2.0mm - 2c
 //△ EM-EEF 2.0mm - 2c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。



【改修図】

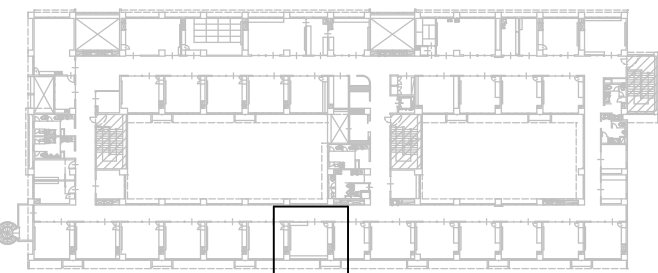
4階礼法室 平面詳細図 S=1/50



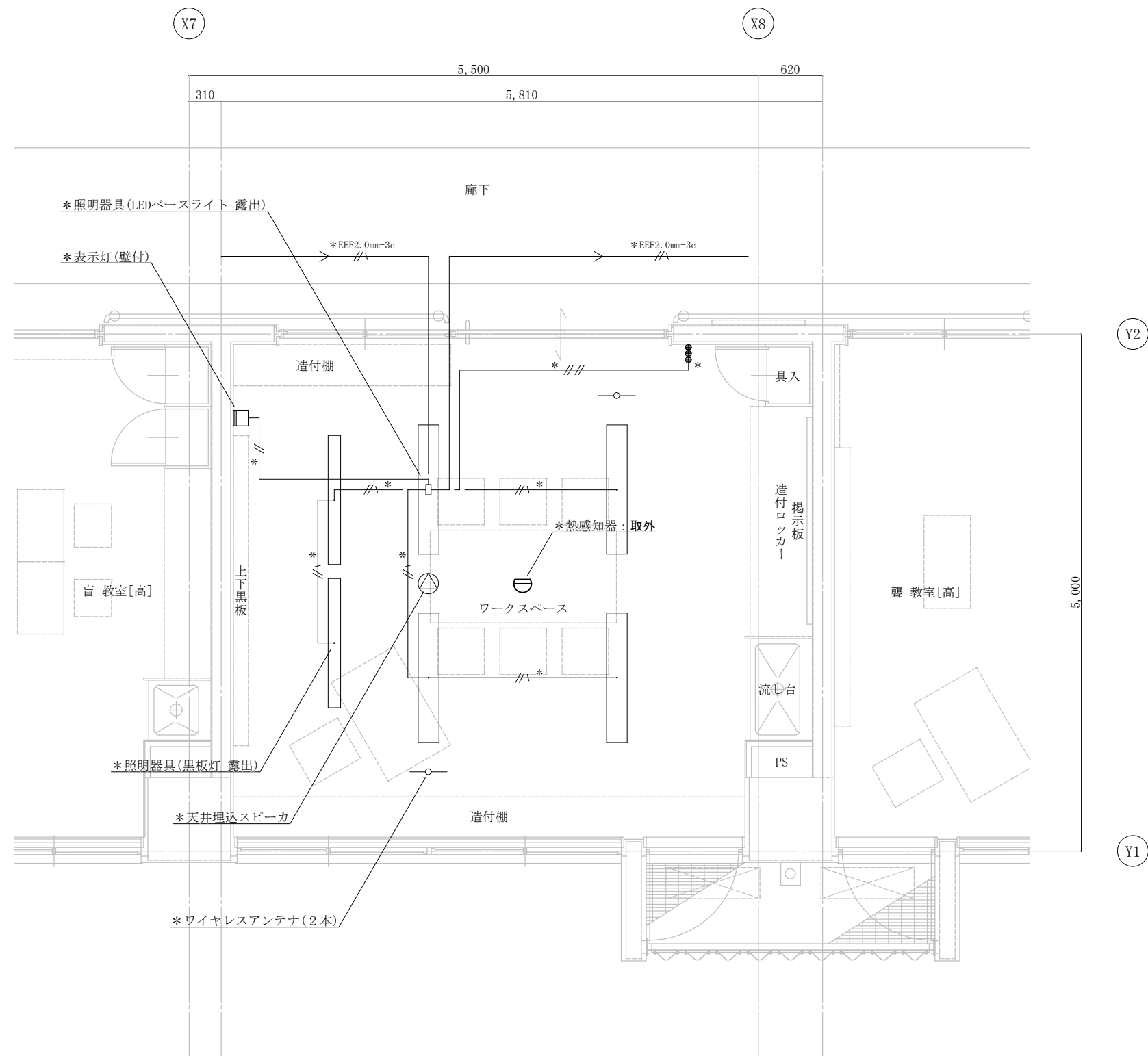
改修前 → 改修後

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 図示する ※印のコンセント ⊕には発電回路ある趣旨の表示を行うこと

徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名	R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号	E-20	株式会社 ACE 設計
	●図面名	校舎棟 電気設備 4階 礼法室 平面詳細図	●縮尺	1/50 (A2), 1/70 (A3)	

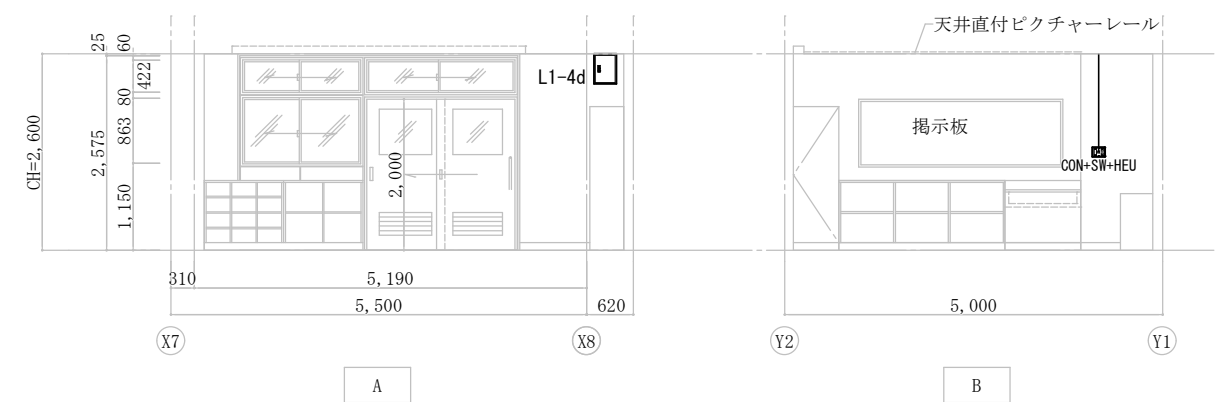


4階平面図 Key Plan

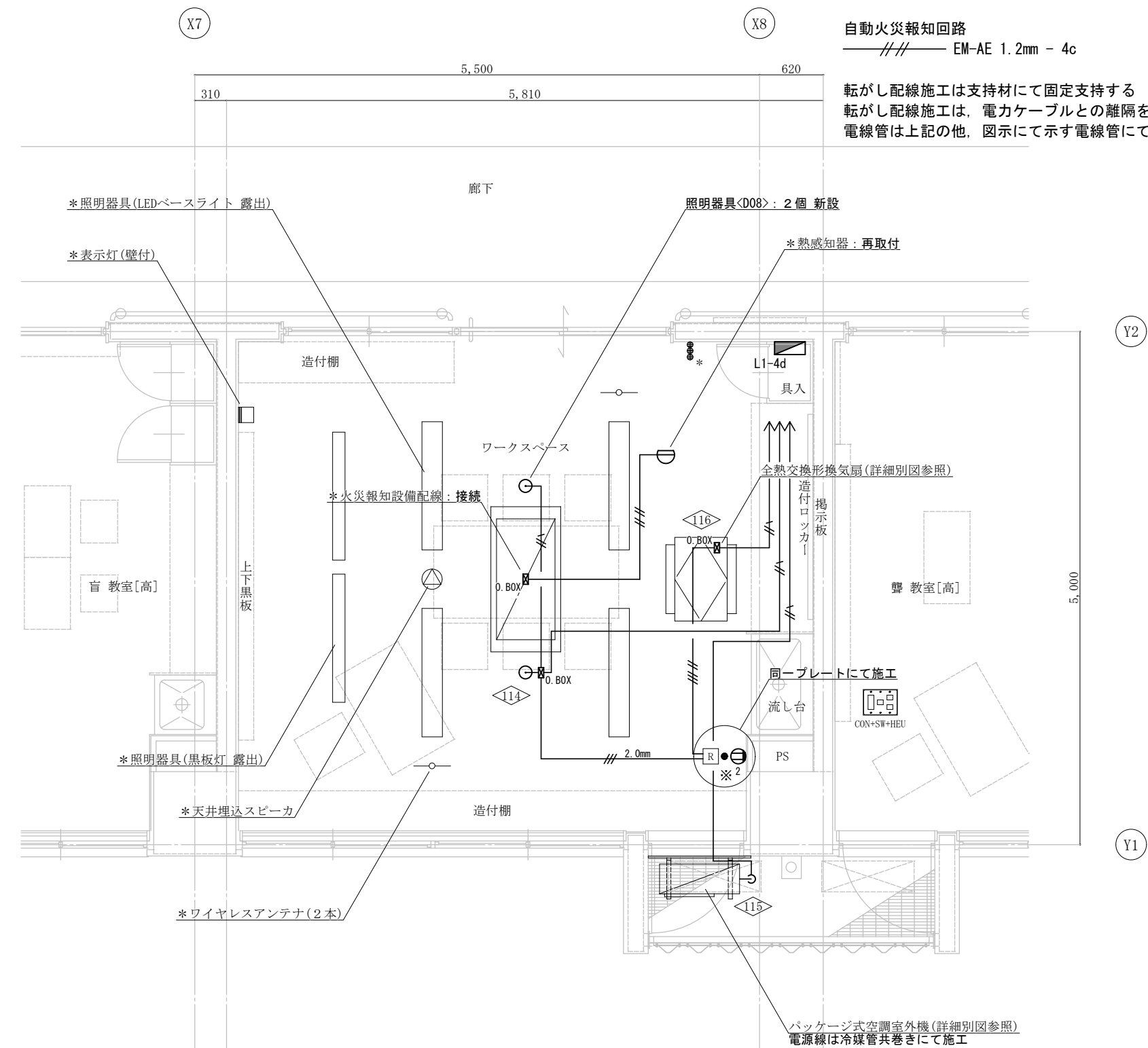


【現況図】

4階 防災学習室 平面詳細図 S=1/50



4階 防災学習室 展開図 S=1/100



【改修図】

4階 防災学習室 平面詳細図 S=1/50

改修前 → 改修後

特記なき配線は下記により施工する
 照明・全熱交換機換気扇回路
 // EM-EEF 1.6mm - 2c
 // EM-EEF 1.6mm - 3c
 // EM-EEF 1.6mm - 2c, 1E1.6mm
 // EM-EEF 1.6mm - 3c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 盤より第一負荷に至る間は線サイズは2.0mmとする
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする

コンセント回路
 // EM-EEF 2.0mm - 2c
 // EM-EEF 2.0mm - 2c, 1E1.6mm

多芯の場合は上記組み合わせ等による
 壁内は合成樹脂可とう電線管 (PF) にて保護すること
 転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。

自動火災報知回路
 // EM-AE 1.2mm - 4c

転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 転がし配線施工は、電力ケーブルとの離隔を十分にとる
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 図示する ※印のコンセント ⊕には発電回路ある趣旨の表示を行うこと

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

●図面番号 E-21

株式会社 ACE 設計

●図面名 校舎棟 電気設備 4階 防災学習室 平面詳細図

●縮尺 1/50 (A2), 1/70 (A3)

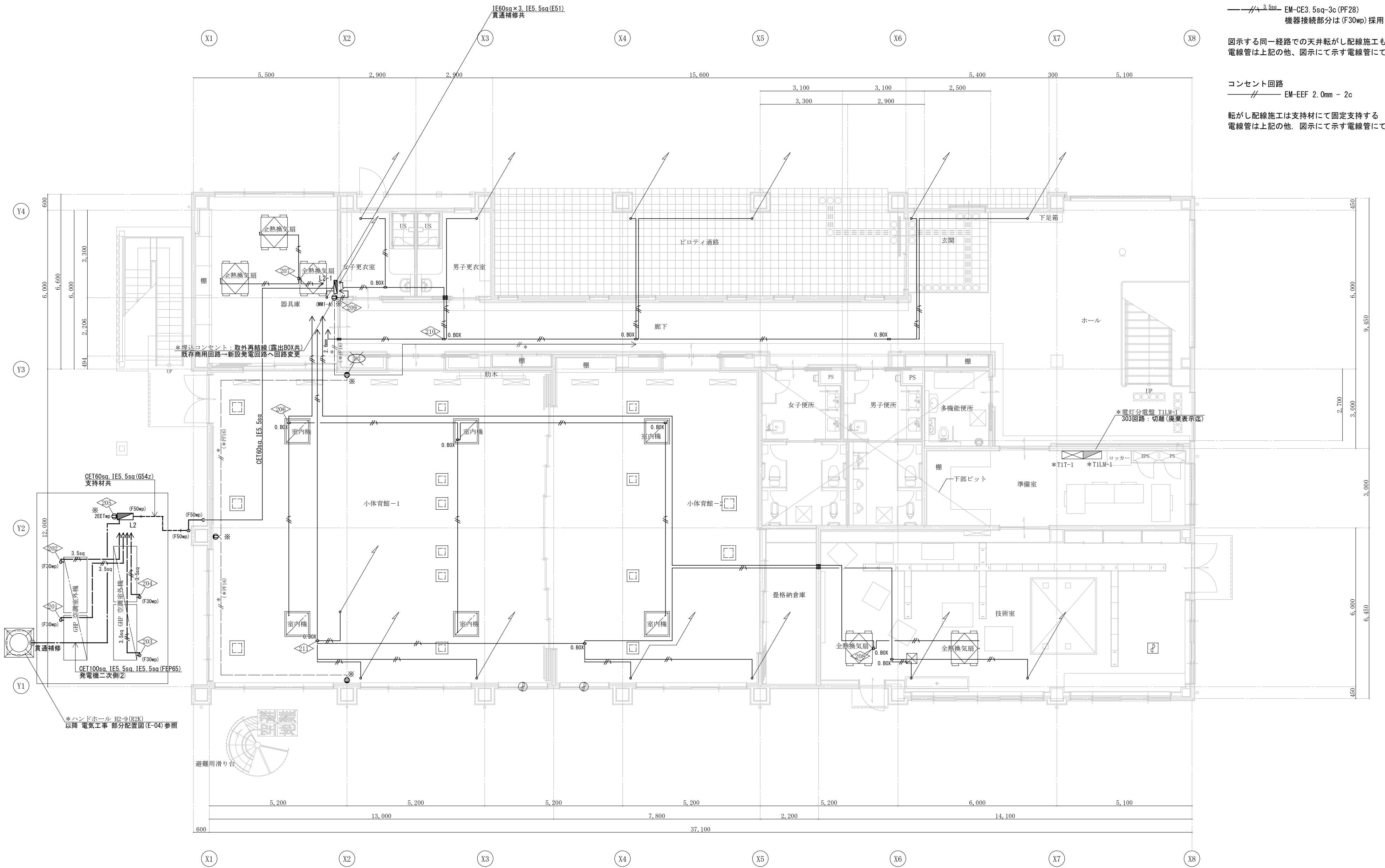
〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel (088) 632-1103 (代) Fax (088) 632-1198

空調機電源回路
 // 2.0mm EM-EEF2.0mm-3c (冷媒管共巻)
 // 2.9mm EM-EEF2.6mm-3c (冷媒管共巻)
 // 3.5sq EM-CE3.5sq-3c (PF28)
 機器接続部分は (F30wp) 採用

図示する同一経路での天井転がし配線施工もよい
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする

コンセント回路
 // EM-EEF 2.0mm - 2c

転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。



【改修後】
 1階平面図 S=1/100

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 図示する ※印のコンセント ⊕には発電回路ある趣旨の表示を行うこと

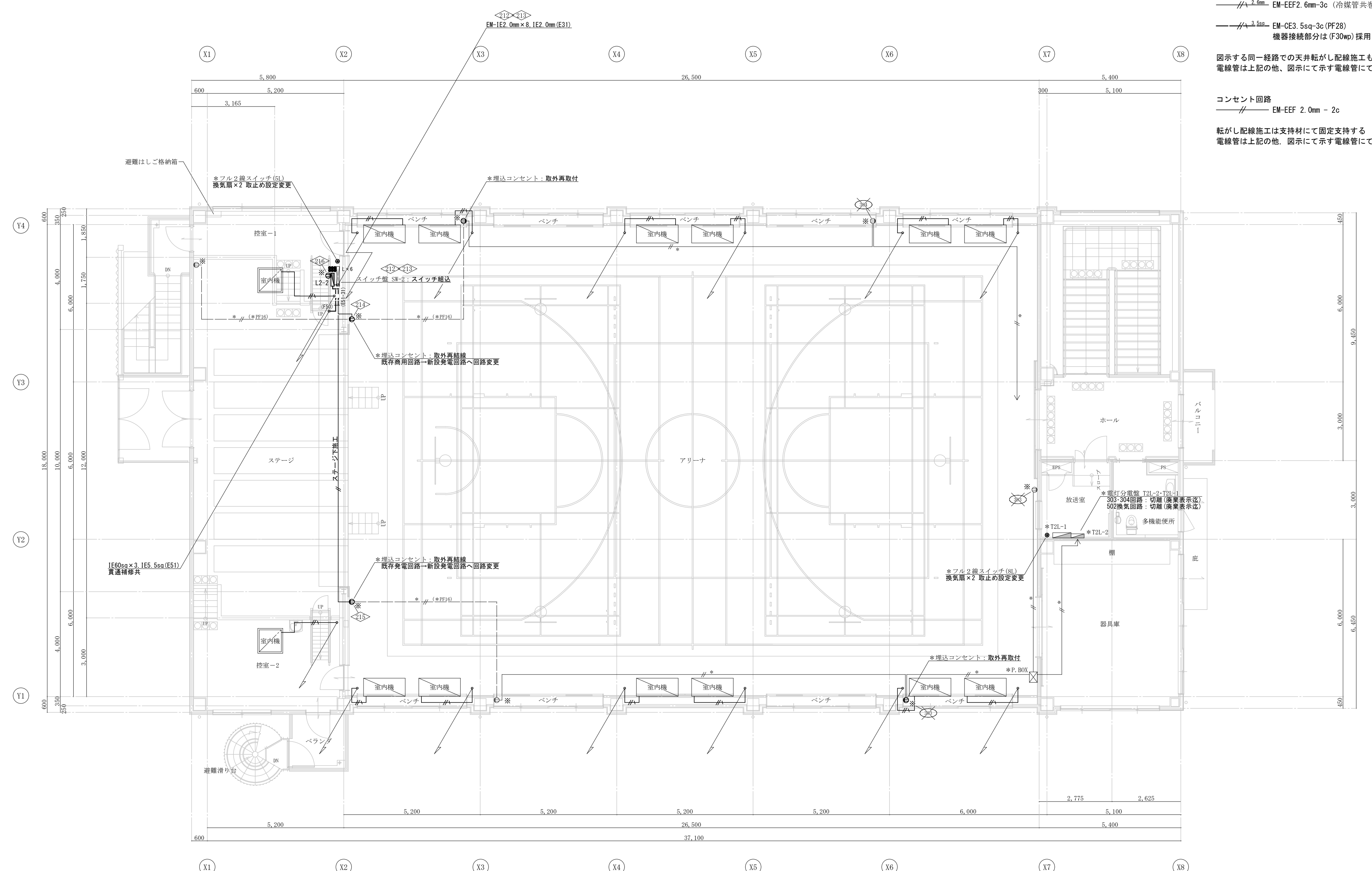
徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名	R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号	E-22	株式会社 ACE 設計 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198
	●図面名	屋内運動場棟 非常電力設備 1階平面図	●縮尺	1/100(A2), 1/141(A3)	

空調機電源回路
 // EM-EEF2.0mm-3c (冷媒管共巻)
 // 2.6mm EM-EEF2.6mm-3c (冷媒管共巻)
 // 3.5sq EM-CE3.5sq-3c (PF28)
 機器接続部分は(F30wp)採用

図示する同一経路での天井転がし配線施工もよい
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする

コンセント回路
 // EM-EEF 2.0mm - 2c

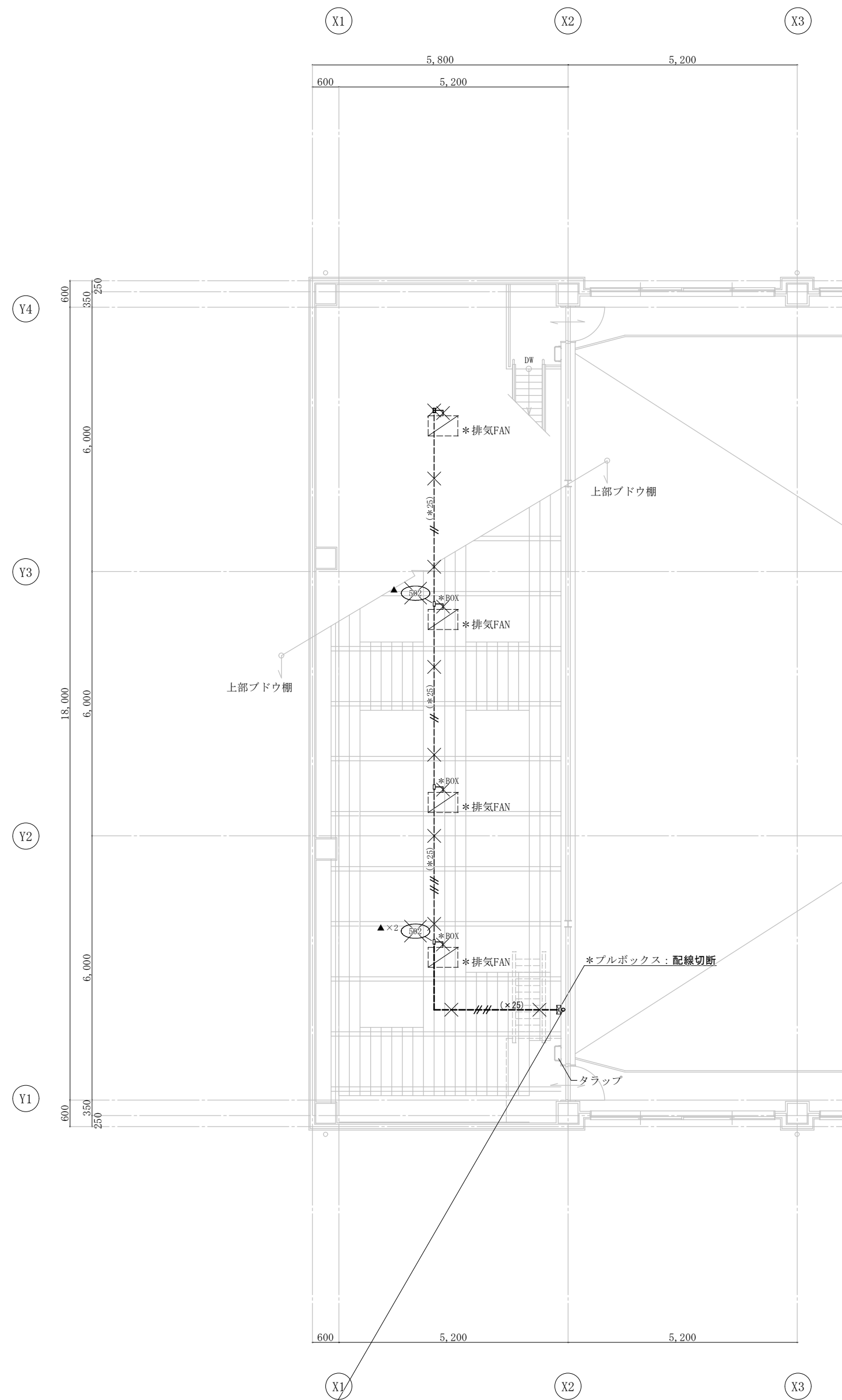
転がし配線施工は支持材にて固定支持する
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする。



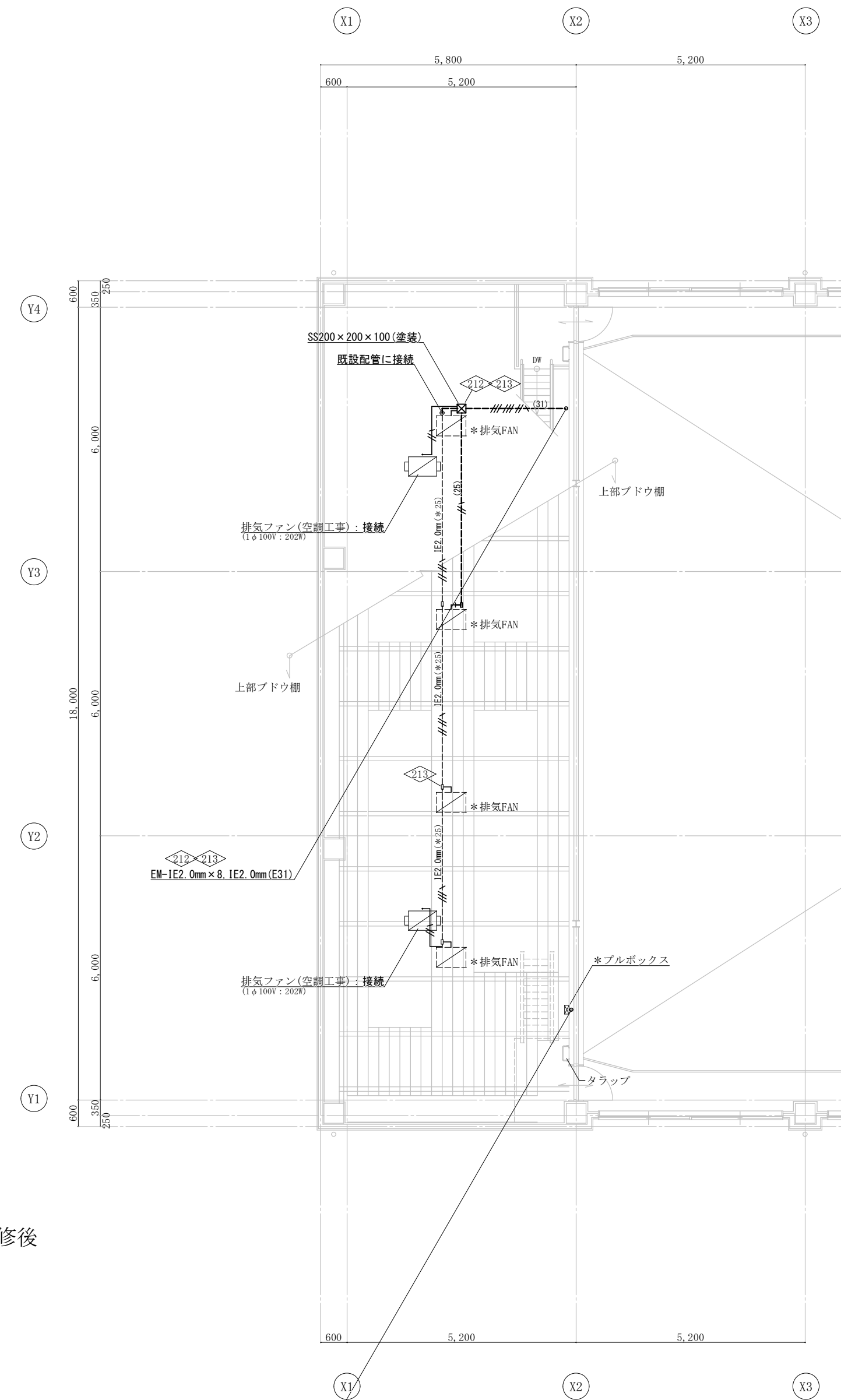
【改修後】
 2階平面図 S=1/100

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、 *印は現況のまま流用の表現とする。
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現
 図示する ※印のコンセント ⊕には発電回路ある趣旨の表示を行うこと

徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名	R 2 徳島視覚支援学校校 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号	E-23	株式会社 ACE 設計
	●図面名	屋内運動場棟 非常電力設備 2階平面図	●縮尺	1/100(A2), 1/141(A3)	



【改修前】
キャットウォーク平面図 S=1/100



【改修後】
キャットウォーク平面図 S=1/100

改修前 → 改修後

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、
(例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現
*印は現況のまま流用の表現とする。
*EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

●図面番号 E-24

株式会社 A エーシーイー CE 設計

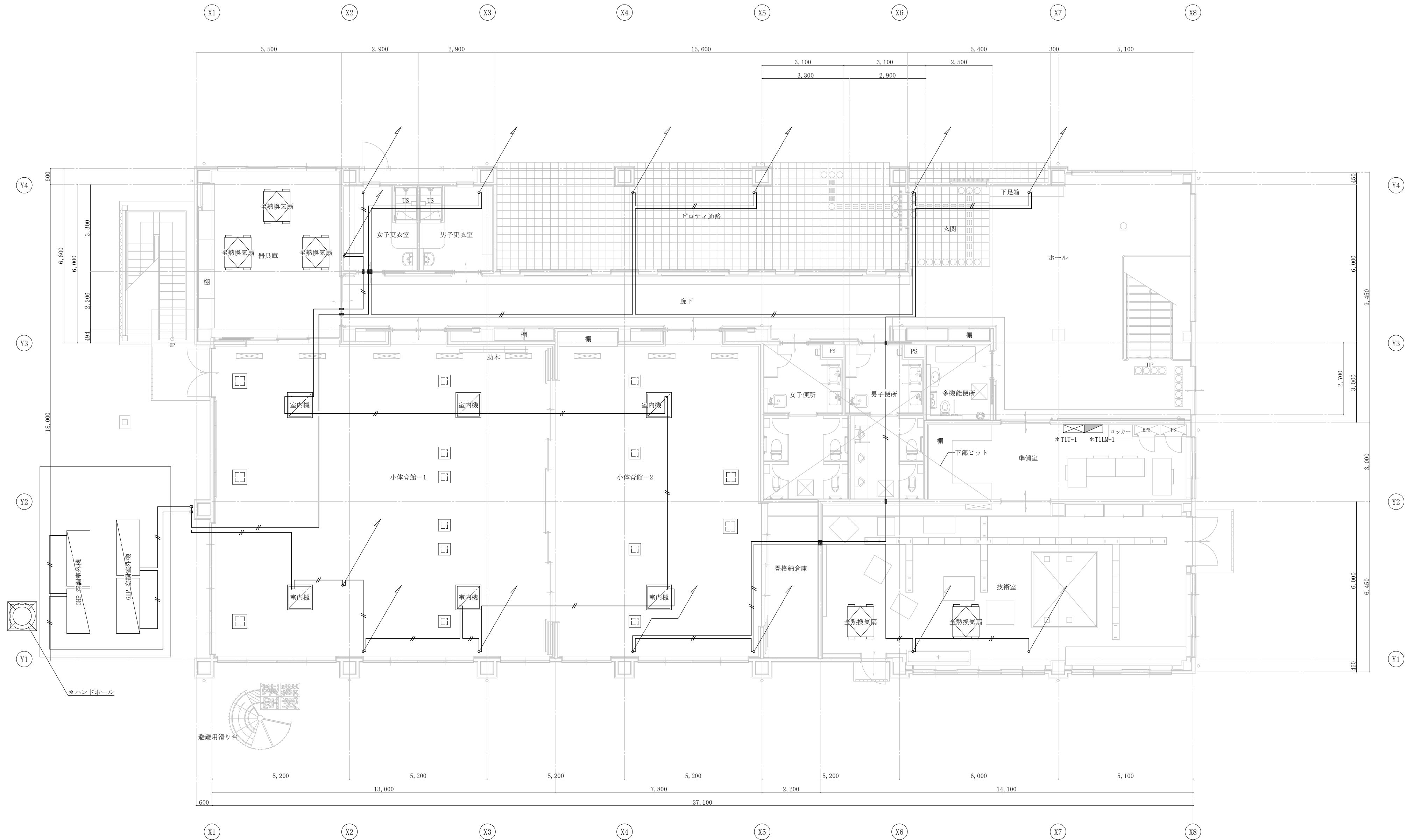
●図面名 屋内運動場棟 非常電力設備 キャットウォーク平面図

●縮尺 1/100 (A2), 1/141 (A3)

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198

空調室内外連絡回路
 // EM-CEE1.25sq-2c×1 (冷媒管共巻)
 // EM-CEE1.25sq-2c×2 (冷媒管共巻)

図示する同一経路での天井転がし配線施工もよい
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする



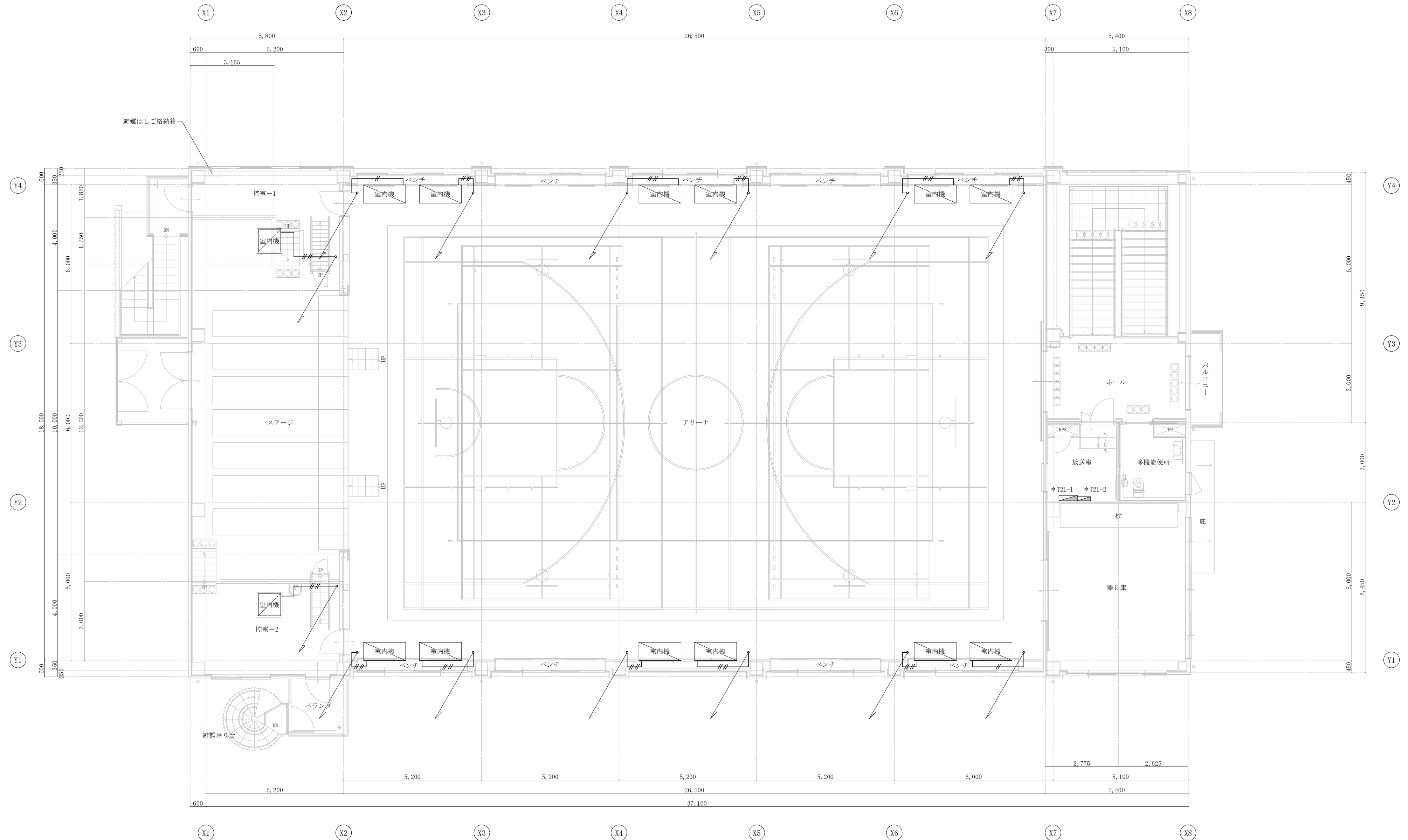
【改修後】
 1階平面図 S=1/100

(特記)

徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名	R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号	E-25	株式会社 A _{エーシー} CE 設計
	●図面名	屋内運動場棟 空調機内外配線 1階平面図	●縮尺	1/100(A2), 1/141(A3)	

空調室内外連絡回路
 // EM-CEE1.25sq-2c×1 (冷媒管共巻)
 // EM-CEE1.25sq-2c×2 (冷媒管共巻)

図示する同一経路での天井転がし配線施工もよい
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする



【改修後】
 2階平面図 S=1/100

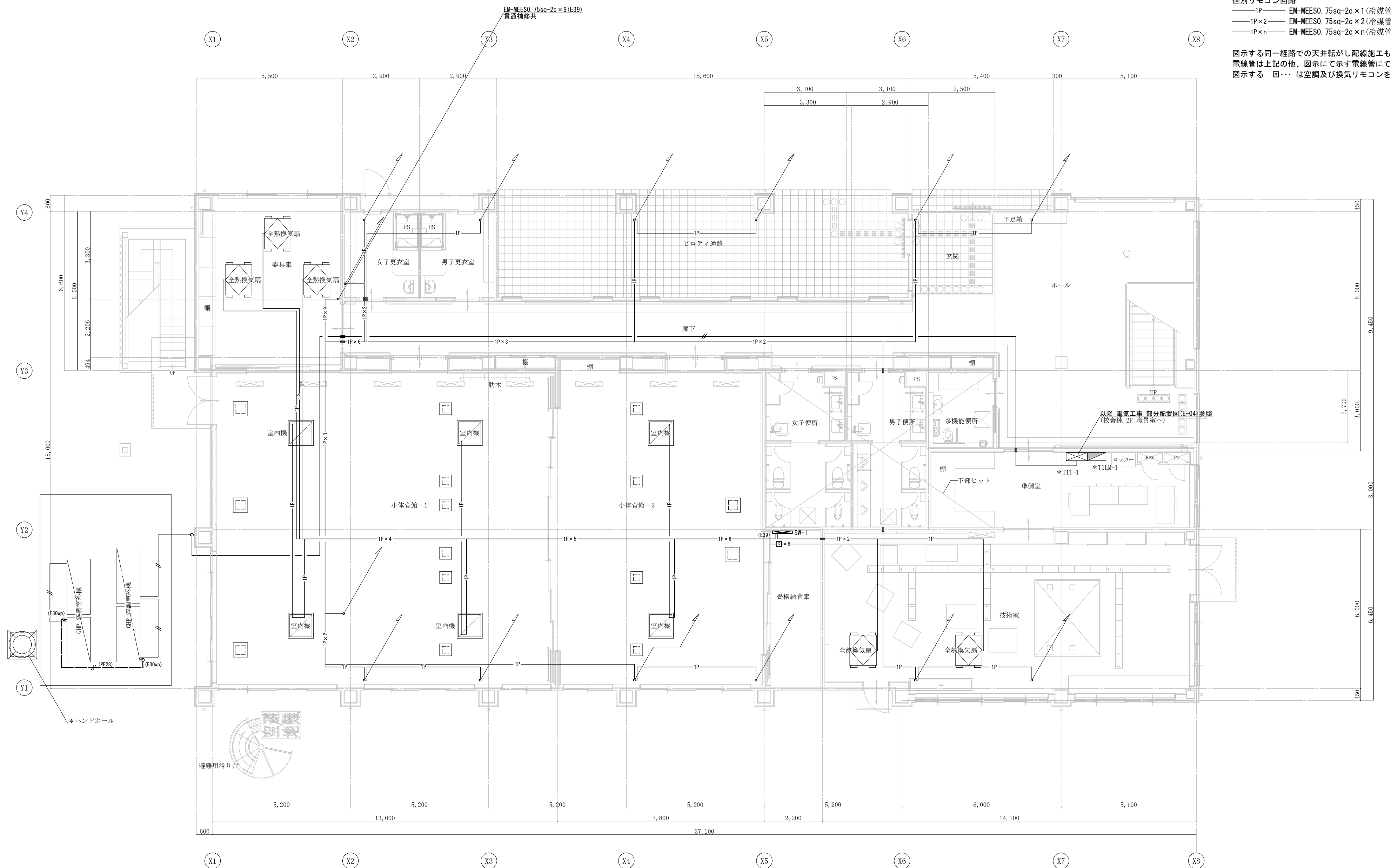
(特記)

徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名	R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号	E-26	株式会社 A _{ACE} 設計
	●図面名	屋内運動場棟 空調機内外配線 2階平面図	●縮尺	1/100(A2), 1/141(A3)	

空調集中リモコン回路
 // EM-CEE 2sq -2c (冷媒管共巻)

個別リモコン回路
 — IP — EM-MEESO. 75sq-2c × 1 (冷媒管共巻)
 — IP × 2 — EM-MEESO. 75sq-2c × 2 (冷媒管共巻)
 — IP × n — EM-MEESO. 75sq-2c × n (冷媒管共巻)

図示する同一経路での天井転がし配線施工もよい
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする
 図示する 回... は空調及び換気リモコンを取付する



【改修後】

1階平面図 S=1/100

(特記)

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気

●図面番号 E-27

株式会社 ACE 設計

●図面名 屋内運動場棟 空調リモコン配線 1階平面図

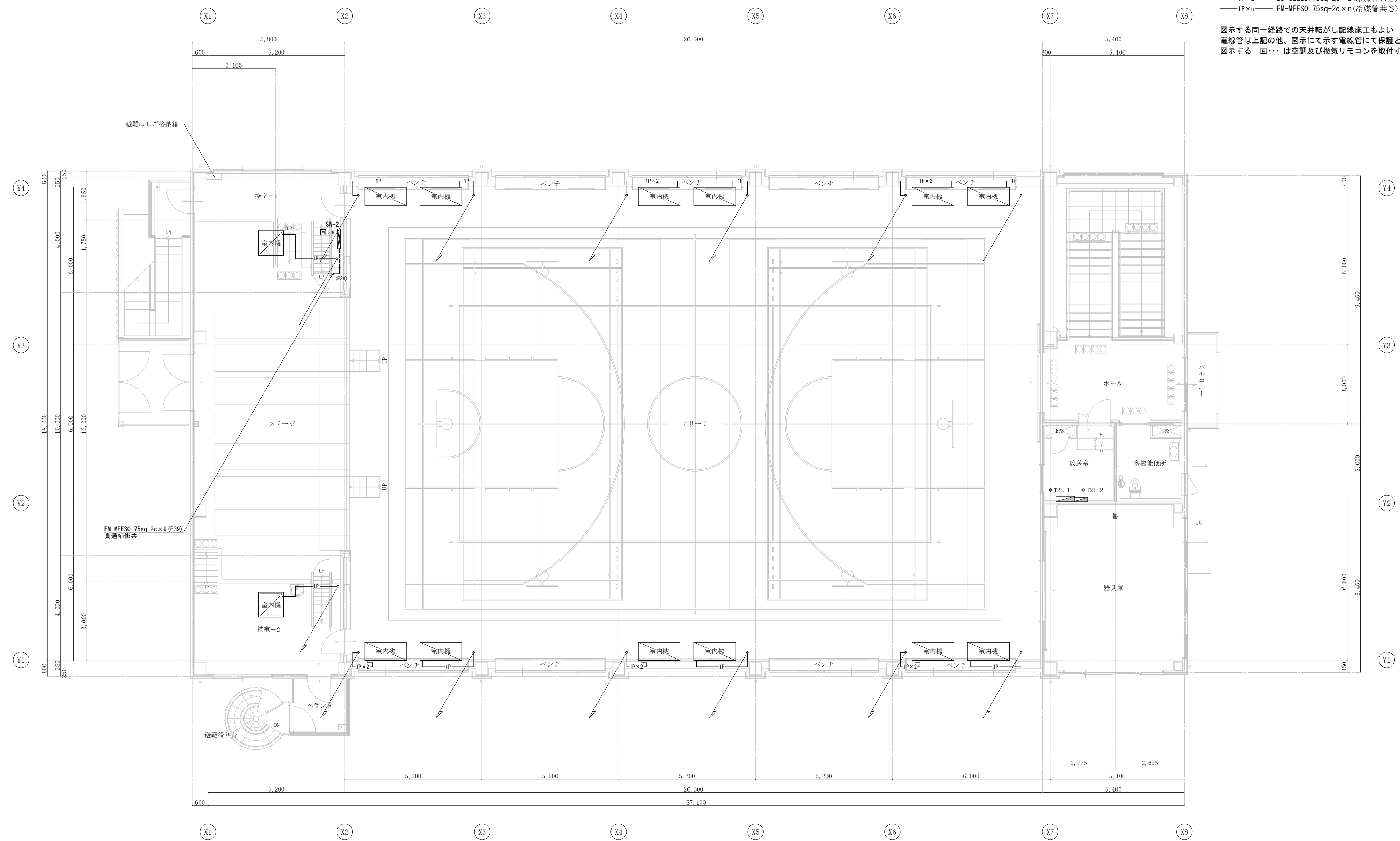
●縮尺 1/100 (A2), 1/141 (A3)

〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel (088) 632-1103 (代) Fax (088) 632-1198

空調集中リモコン回路
 // EM-CEE 2sq -2c (冷媒管共巻)

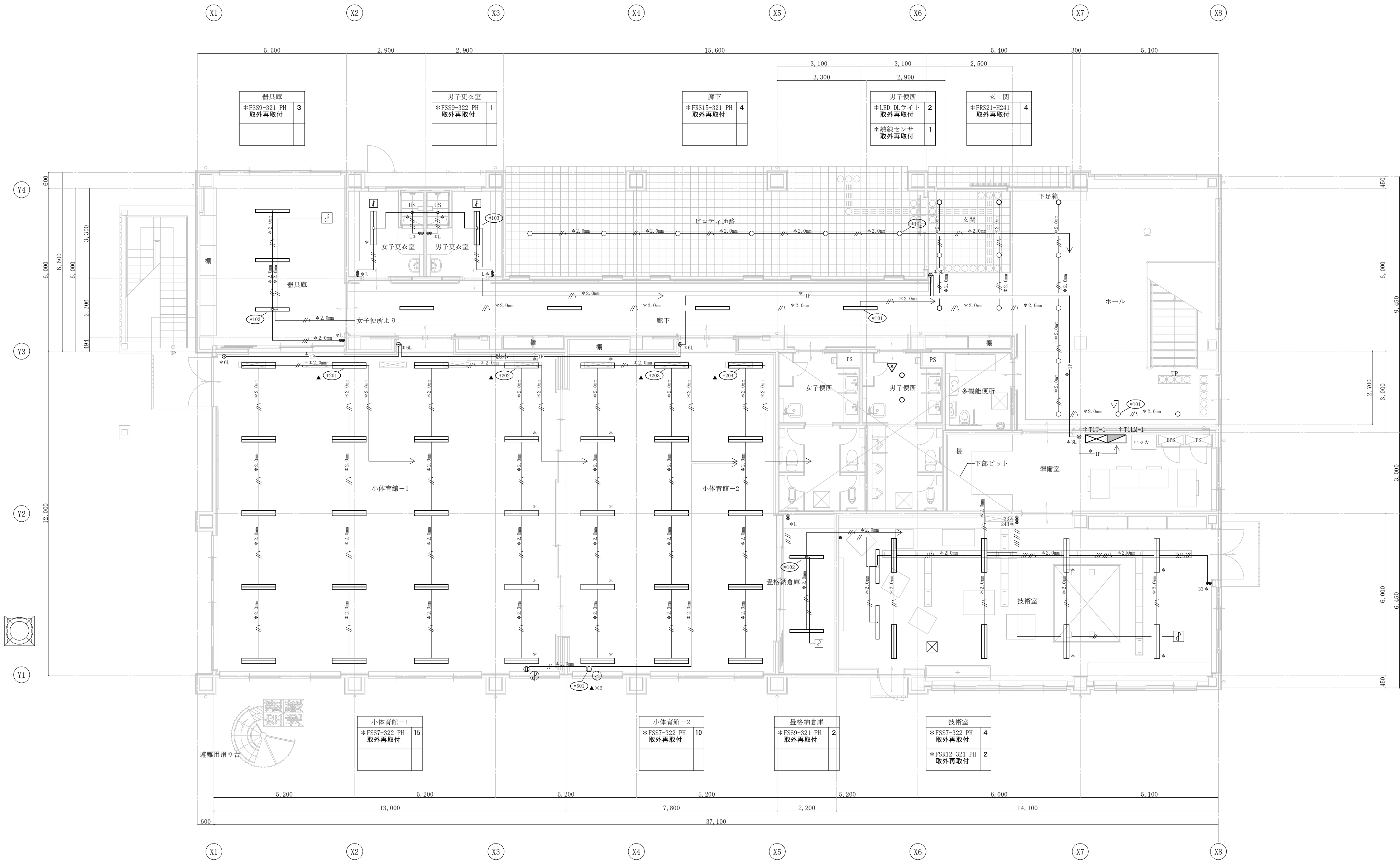
個別リモコン回路
 — IP — EM-MEESO. 75sq-2c × 1 (冷媒管共巻)
 — IP × 2 — EM-MEESO. 75sq-2c × 2 (冷媒管共巻)
 — IP × n — EM-MEESO. 75sq-2c × n (冷媒管共巻)

図示する同一経路での天井転がし配線施工もよい
 電線管は上記の他、図示にて示す電線管にて保護とする
 図示する 回... は空調及び換気リモコンを取付する



【改修後】
 2階平面図 S=1/100

(特記)	徳島県教育委員会 施設整備課	●工事名 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気	●図面番号 E-28	株式会社 ACE 設計 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198
		●図面名 屋内運動場棟 空調リモコン配線 2階平面図	●縮尺 1/100(A2), 1/141(A3)	



1階平面図 S=1/100

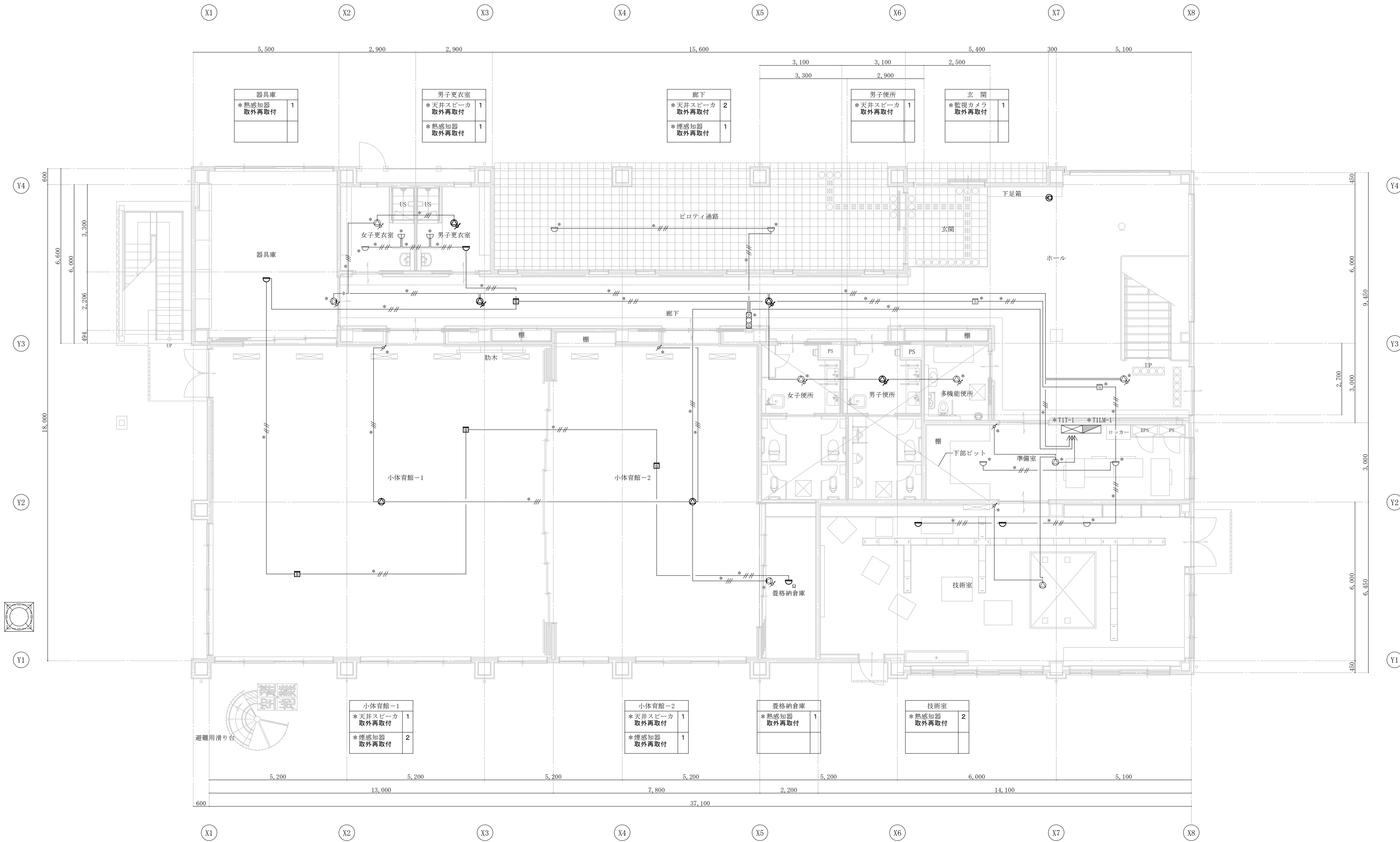
(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現
 *印は現況のまま流用の表現とする。
 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名
 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気
 ●図面名
 屋内運動場棟 電灯設備 1階平面図 (取外再取付)

●図面番号
 E-29
 ●縮尺
 1/100(A2), 1/141(A3)

株式会社 ACE 設計
 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel(088)632-1103(代) Fax(088)632-1198



1階平面図 S=1/100

(特記) ※図中に示す電気設備の ×印は撤去工事を示し、
 (例) ×VVF2.0mm-2C → ケーブル撤去表現
 *印は現況のまま流用の表現とする。
 *EEF2.0mm-3C → ケーブル現況のまま流用表現

徳島県教育委員会 施設整備課

●工事名
 R 2 徳島視覚支援学校他 屋内運動場棟等空調設備設置工事電気
 ●図面名
 屋内運動場棟 通信情報設備 1階平面図 (取外再取付)

●図面番号
 E-30
 ●縮尺
 1/100 (A2), 1/141 (A3)

株式会社 A エーシーイー 設計
 〒770-0044 徳島市庄町1丁目6番地2
 Tel (088) 632-1103 (代) Fax (088) 632-1198